

令和6年刊行

消防年報

FIRE REPORT 2023

菊池広域連合消防本部

菊池広域連合消防本部

構成市町：菊池市・合志市・大津町・菊陽町



はじめに

この消防年報は、令和5年度中の各種消防業務を統計的に収録し、消防施策の指針とするとともに、消防事情を広く一般的に紹介するために編集したものです。

消防行政の現況をご理解いただき、今後ともより一層のご指導とご協力を賜りますとともに、防火思想の高揚を図るためご活用いただければ幸いと存じます。

令和6年8月

菊池広域連合消防本部

も く じ

総 括

菊池広域連合消防本部構成市町の概要	1
管内の概況	2
菊池広域連合消防本部・署の配置状況	3
一目統計	4～5
菊池広域行政事務組合消防本部（署）の沿革	6～7
菊池消防組合消防本部の沿革	8～9
菊池広域連合消防本部の沿革	10～14
令和5年度中の主な行事	15

総 務 編

消防費歳入歳出予算	16
令和6年度当初市町別予算	17
消防本部及び署の組織	18
消防本部・署の事務分掌	19～21
消防職員の配置状況	22
消防職員の年齢状況	23
消防職員の勤続年数状況	24
消防職員の研修状況	25
消防職員の資格取得状況	26

予 防 編

防火対象物の推移・予防査察実施状況	27
防火対象物の状況	28
業態別建築同意等処理状況	29
市町別危険物取扱事業所数（前年度との比較）・危険物施設数（前年度との比較）	30
危険物規制事務取扱状況・製造所等に対する検査状況・・・	31
各種届出等状況	32

警 防 編

車両の配置状況	33
消防車両一覧	34～35
消防資器材配備状況	36
救急資器材配備状況	37

通信編

指令運用・支援情報	38
無線電話	39
電話回線	40
119番受付状況	41

火災統計

過去5年間の中の火災発生状況	42
市町別火災発生状況	43
月別火災発生状況	44
火災種別・出火原因別件数	45
市町別火災原因別件数	46
署所別火災原因別件数	47
時間別火災原因別件数	48

救助統計

市町別・月別・救助出場件数	49
事故種別・救助活動件数	50

救急統計

月別事故種別出場件数・月別救急出場件数	51
市町別事故種別出場件数・市町別出場件数	52
救急事故種別傷病程度・傷病程度別救急搬送人員	53
事故種別・年齢区分別搬送人員・年齢別救急搬送人員	54
収容所要時間状況・時刻別救急出場件数	55

その他の災害統計

市町別・月別・その他の災害出場件数	56
-------------------	----

防火クラブ・消防団

令和6年度 幼年消防クラブ	57
令和6年度 菊池消防連絡協議会会員名簿	58
菊池市消防団の組織及び団員数等	59～60
合志市消防団の組織及び団員数等	61～62
大津町消防団の組織及び団員数等	63～64
菊陽町消防団の組織及び団員数等	65～66
団員の年報酬及び手当	67～68

記載に際して

火災・救助・救急・気象等の統計は暦年をもって表してありますが、
その他の統計については会計年度とします。
尚、これらにないものは当該表に年月日を記載しています。

総括

守りたい

未来があるから

火の用心

菊池広域連合消防本部構成市町の概要

菊池市

菊池市隈府 8 8 8 番地

TEL 0968 - 25 - 1111



合志市

合志市竹迫 2 1 4 0 番地

TEL 096 - 248 - 1111



大津町

菊池郡大津町大字大津 1 2 3 3 番地

TEL 096 - 293 - 3111



菊陽町

菊池郡菊陽町大字久保田 2 8 0 0 番地

TEL 096 - 232 - 2111



構成市町の面積と人口

令和 6 年 4 月 1 日現在

市町名	面積(km ²)	世帯数(世帯)	人口(人)	人口密度(人/km ²)
菊池市	276.85	20,276	46,646	168
合志市	53.19	26,475	64,787	1,218
大津町	99.10	16,062	35,945	362
菊陽町	37.46	19,369	43,811	1,169
計	466.60	82,182	191,189	409

人口(令和 6 年 3 月 3 1 日現在の人口)

管内の概況

菊池広域連合消防本部は、平成17年2月1日に菊池広域行政事務組合消防本部と菊池消防組合が合併し、菊池市、合志市、大津町、菊陽町の2市2町で構成されています。

東部は阿蘇、西部は山鹿市と熊本市、北部は大分県、南部には益城町や西原村に境を接し、地勢は北部の八方ヶ岳から南東部の阿蘇外輪山まで山岳が連なり、これらの山岳から豊富な水が北部の菊池川、南部の白川に流れており、両河川に沿った平野部やその間に広がる菊池台地を潤して肥沃な土地を形成しています。

また、管内西に国道387号線、東には国道325号線が管内南を東西に走る国道57号線とJR豊肥本線を横切り、途中で国道443号線に名を替え、さらにその南にある県道第3空港線へと繋がって熊本の空の玄関、阿蘇くまもと空港へと延びており交通の要ともいえる地域です。

さらに熊本市に隣接していることから都市郊外型特有の住宅、企業進出が急増し、県内でも人口増加が著しい活力ある地域となっています。

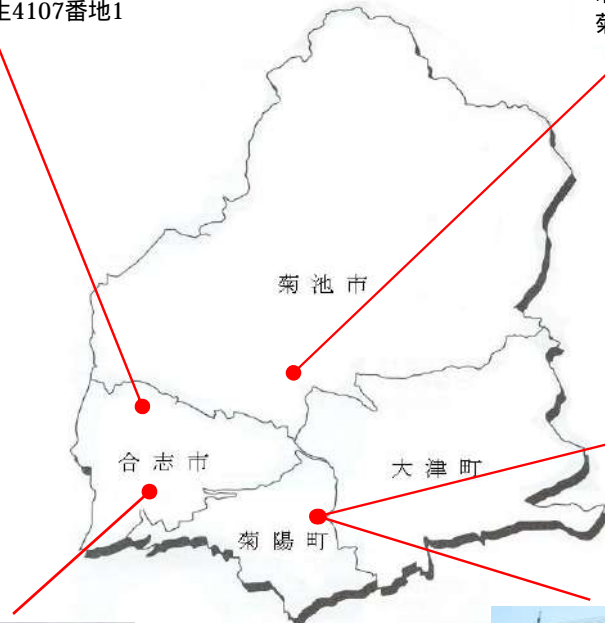
消防本部・署の配置状況



西消防署
合志市合生4107番地1



北消防署
菊池市赤星2080番地



消防指令センター
菊池郡菊陽町大字原水7番地1



桜消防署
合志市豊岡2218番地1

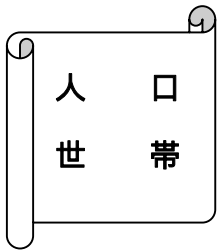


菊池広域連合消防本部及び南消防署
菊池郡菊陽町大字原水7番地1

名 称	住 所	電話番号
菊池広域連合消防本部 (消防指令センター) 菊池広域連合南消防署	菊池郡菊陽町大字原水7番地1	TEL 096-232-9331 FAX 096-232-9333
〃 北消防署	菊池市赤星2080番地	TEL 0968-25-3053 FAX 0968-24-5250
〃 西消防署	合志市合生4107番地1	TEL 096-242-1115 FAX 096-242-2016
〃 桜消防署	合志市豊岡2218番地1	TEL 096-248-4731 FAX 096-248-8119

一 目 統 計

令和6年4月1日現在



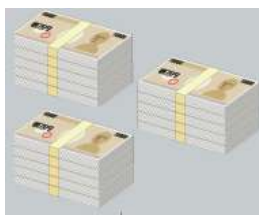
管轄面積
2市2町
466.60km²



人 口
191,189人
(3月31日現在の人口)



世 帯 数
79,182世帯



予算

常備消防費 17億1076万4千
消防施設費 4億7418万7千



本部・署

消防本部 1
消 防 署 4



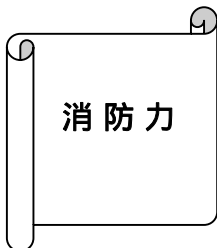
職員数

定員 240名
実員 209名
平均年齢 36.9歳



団員数

定数 3,467人
実員 3,012人



消防車等

ポンプ車 4台
タンク車 3台



特殊車両等

梯子車 1台
多目的ポンプ車 1台
化学車 1台
救助工作車 2台
資機材搬送車 4台
指揮車 4台



救急車

高規格救急車 10台



その他の車両

庁用車 1台
査察車 3台
連絡車 2台
人員輸送車 1台
救急普及啓発車 1台
人員搬送車 1台

合 計 39台

警 防
救 急



救 急

出場件数 9547件
1日平均 26.16件
搬送人員 8552人



救 助

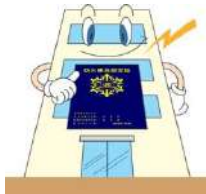
出場件数 103件
活動件数 73件
救助人員 48人



その他の災害

出場件数 286件

予 防



防火対象物

対象物数 8,786件



危険物施設

事業所数 299件
施設数 633件



火 災

火災件数 66件
死 者 0人
負 傷 者 9人
損 害 額 131,601千円



出火原因

たき火 17件
不明 8件
たばこ 8件

防火クラブ



防火クラブ

幼年消防クラブ 44クラブ (1,088人)

菊池広域行政事務組合消防本部（署）の沿革

年 月	沿 革
S59. 4	菊池広域行政事務組合消防本部発足。 職員7名採用、45名となる。 1本部、1署にて業務開始。
9	菊池広域消防連絡協議会を設置する。
60. 1	消防ポンプ車1台を購入、署に配備する。
3	査察車1台を購入、予防事務の充実を図る。
60. 11	日本防火協会から防火広報車の寄贈を受ける。
12	消防庁舎落成、消防緊急情報システム（型）を同時導入。
61. 3	日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける。
62. 12	救助隊発足。
63. 3	熊本県共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受ける。
4	消防職員5名採用、50名となる。
H元. 4	消防職員3名採用、53名となる。
8	資器材搬送車（トラック）1台を購入、署に配備する。
2. 8	日本消防協会から電源照明用資器材等搬送車の寄贈を受ける。
9	日本損害保険協会から消防車の寄贈を受ける。
3. 3	消防職員3名異動。
4	消防職員3名採用。
6	九州ティ・エス株式会社より司令車の寄贈を受ける。 査察車1台を更新、予防事務の充実を図る。
4. 3	消防庁長官「表彰旗」受賞。
5. 5	指揮車購入。
9	熊本県知事「救急功労者表彰」受賞。
7. 4	3部制導入。
7	日本消防協会から指令広報車の寄贈を受ける。
12	財務会計システム電算化導入。
8. 5	救急救命士誕生。
7	熊本県共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受ける。
9. 3	高規格救急車1台を購入、署に配備する。

年 月	沿 革
6	2人目の救急救命士誕生。
9	熊本県知事「防災功労者表彰」受賞。 消防庁長官「防災功労表彰」受賞。 日本消防協会から防災車両の寄贈を受ける。
10. 6	3人目の救急救命士誕生。
9	「防災功労内閣総理大臣賞」受賞。
10	携帯電話119番着信の運用開始。
11	第1回全国消防広報コンクール入選消防庁長官表彰受賞。 (広報紙部門)
11. 3	救助工作車(型)を購入、署に配置する。
6	4人目の救急救命士誕生。
12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を更新、署に配備する。
3	消防職員2名退職。
4	消防職員2名採用、51名となる。
7	2部制移行。
13. 4	消防職員2名採用、53名となる。
8	消防職員1名採用(退職者補充)
14. 3	化学消防ポンプ自動車(型)を購入、署に配備する。
12	梯子付消防ポンプ自動車を更新し、署に配置する。
15. 3	消防職員1名退職。
4	条例定数58名となる。
4	熊本県防災消防航空隊派遣(1名)
4	消防職員2名採用、55名となる。
5	消防職員1名退職。
8	消防職員1名採用(退職者補充)
8	消防業務のIT化(情報通信技術化)に伴い庁舎イントラネット構築を図る。
9	消防職員1名退職。
16. 2	日本消防協会から緊急消防自動二輪車(赤バイ3台)の寄贈を受ける。
2	防災マップ完成(緊急地域雇用創出特別事業)
3	消防職員2名退職。
4	消防職員4名採用、56名となる。

菊池消防組合消防本部の沿革

年 月	沿 革
H6. 4	菊池消防組合発足。 職員 98 名、 1 本部、 2 署、 1 分署にて業務開始。
9	泉ヶ丘分署にタンク車配備。
10	南消防署に化学消防ポンプ自動車配備。
7. 1	阪神大震災災害救助隊派遣（救助工作車、人員 5 名）。
4	消防職員 2 名採用、計 100 名となる。 南消防署に起震車配備。
8. 3	西消防署改修工事完了。
4	県消防学校研修教官へ派遣。 本部にマイクロバス配備。
9. 3	消防職員 1 名退職、計 99 名となる。
4	消防職員 7 名採用、計 106 名となる。
10. 1	消防本部に救急普及啓発広報車配備。
3	消防本部に高規格救急車配備。 消防職員 1 名退職、計 105 名となる。
7	南消防署車庫増築工事完了。
11. 2	西消防署に高規格救急車配備。
2	南消防署に救助器具積載車配備。
7	西消防署に指令車配備。
12	消防職員 1 名退職、計 104 名となる。
12. 3	西消防署と南消防署にポンプ車配備。
3	起震車廃車。
6	西消防署仮眠室改築工事完了。
13. 2	泉ヶ丘分署に高規格救急車配備。
3	消防職員 1 名退職、計 103 名となる。
4	消防職員 3 名採用、計 106 名となる。
4	熊本県防災消防航空隊へ 1 名派遣。
11	第 4 回全国消防広報コンクール最優秀賞 消防庁長官表彰受賞 (広報紙部門)
12	西署タンク車廃車。
14. 3	西消防署に化学消防ポンプ自動車配備。
3	泉ヶ丘分署を泉ヶ丘消防署に昇格。 3 消防署体制となる。

年 月	沿 革
14. 4	消防職員 3 名採用、計 1 0 9 名となる。
14. 6	消防本部予防課に広報車配備。
10	南消防署に多目的車配備。
11	消防職員 1 名退職、計 1 0 8 名となる。
12	泉ヶ丘消防署増改築工事完了。
15. 3	消防職員 2 名退職、計 1 0 6 名となる
4	消防職員 4 名採用、計 1 1 0 名となる。
10	消防本部警防課の連絡車更新。 泉ヶ丘消防署の司令車更新。
16. 3	消防職員 2 名退職、計 1 0 8 名となる。
4	消防職員 5 名採用、計 1 1 3 名となる。 県消防学校研修教官へ派遣。
12	南消防署の梯子車更新。
17. 1	消防職員 1 名退職、計 1 1 2 名となる。

菊池広域連合消防本部の沿革

年 月	沿 革
H 1 7 . 2	菊池広域連合消防本部発足。 職員 1 6 6 名、1 本部 4 署にて業務開始。
H 1 7 . 3	消防職員 4 名退職。
H 1 7 . 4	消防職員 8 名採用、計 1 7 0 名となる。
H 1 7 . 4	県防災消防航空隊へ派遣。
H 1 7 . 4	菊池地区危険物安全協会発足。
H 1 7 . 5	救急救命士 2 名合格、計 2 5 名となる。
H 1 7 . 5	菊池広域連合消防連絡協議会発足。
H 1 7 . 8	北消防署に指揮車配備。
H 1 7 . 9	西消防署救急隊、救急功労者知事表彰を受賞。
H 1 7 . 1 2	救急救命士 1 名合格、計 2 6 名となる。
H 1 8 . 1	菊池広域連合南消防署、仮庁舎完成業務開始。
H 1 8 . 3	消防職員 3 名退職。
H 1 8 . 3	南消防署の高規格救急車更新。
H 1 8 . 3	消防本部の連絡車更新。
H 1 8 . 4	消防職員 5 名採用、計 1 7 2 名となる。
H 1 8 . 4	県消防学校へ教官派遣。
H 1 8 . 1 2	救急救命士 1 名合格、計 2 7 名となる。
H 1 8 . 1 2	消防職員 3 名退職。
H 1 9 . 2	消防職員 1 名退職。 南消防署に救助工作車配備。
H 1 9 . 3	消防職員 5 名退職。
H 1 9 . 4	消防職員 9 名採用、計 1 7 2 名となる。
H 1 9 . 5	救急救命士 1 名合格、計 2 8 名となる。
H 1 9 . 1 0	菊池地域住宅防火対策協議会発足
H 2 0 . 2	西消防署の救急車更新。
H 2 0 . 3	消防職員 4 名退職。
H 2 0 . 4	消防職員 6 名採用、計 1 7 4 名となる。
H 2 0 . 5	救急救命士 1 名合格、計 2 9 名となる。
H 2 0 . 1 1	南消防署の救急車更新。
H 2 1 . 3	消防職員 1 0 名退職。
H 2 1 . 4	消防職員 9 名採用、計 1 7 3 名となる。
H 2 1 . 9	西消防署に資機材搬送車配備。
H 2 1 . 1 2	消防指令センター棟竣工。
H 2 2 . 3	消防職員 6 名退職。
H 2 2 . 4	消防職員 8 名採用、計 1 7 5 名となる。 消防指令センター運用開始。
H 2 2 . 4	救急救命士 2 名合格、計 3 1 名となる。 県航空隊へ救急救命士派遣 (3 年間)

年 月	沿 革
H 2 3 . 2	北消防署の高規格救急車更新。
H 2 3 . 3	菊池広域連合消防本部消防施設整備基本計画策定。 東日本大震災による緊急消防援助隊派遣（救助隊・救急隊・支援隊） （第1次派遣3隊11名・交代要員派遣10名） 消防職員4名退職。
H 2 3 . 4	消防職員4名採用（うち救急救命士1名）、計175名となる。 救急救命士2名合格、計34名となる。 消防職員1名退職、計174名となる。
H 2 3 . 5	消防職員1名退職、計173名となる。
H 2 3 . 1 0	泉ヶ丘消防署の高規格救急車更新。
H 2 3 . 1 1	北消防署資機材搬送車更新。
H 2 3 . 1 2	北消防署庁舎屋根改修防水工事竣工
H 2 4 . 3	西消防署改築工事設計業務委託完了。 消防職員8名退職（うち救急救命士1名）、（実員165名）
H 2 4 . 4	消防職員の条例定数「175人」を「185人」へ改正となる。 消防職員10名採用（うち救急救命士2名）、計175名となる。 救急救命士3名合格、計38名となる。
H 2 4 . 7	西消防署改築工事着工。
H 2 4 . 1 0	消防本部の庁用車更新。
H 2 4 . 1 1	西消防署の救急車を高規格救急車へ更新。
H 2 4 . 1 2	南消防署はしご車のオーバーホール完了。
H 2 5 . 1	南消防署の化学消防ポンプ車更新。
H 2 5 . 3	西消防署改築工事（庁舎本体・車庫棟・通信指令システム署端末移設）竣工。運用開始 総務省消防庁より緊急消防援助隊人員輸送車（21人乗り）が無償貸与される。
H 2 5 . 4	消防職員12名退職（うち救急救命士1名）、（実員163名） 消防職員11名採用（うち救急救命士2名）、計174名となる。 救急救命士1名合格、計40名となる。 県消防学校へ教官派遣。（3年間）
H 2 5 . 1 2	北消防署の救急車を一般社団法人 日本損害保険協会の寄贈事業を活用し高規格救急車へ更新。
H 2 6 . 1	南消防署の消防ポンプ車を一般財団法人 空港環境整備協会の助成事業を活用し更新。
H 2 6 . 2	西消防署の救助工作車を更新。
H 2 6 . 3	北消防署はしご車のオーバーホール完了。 菊池広域連合消防本部消防・救急無線デジタル化整備実施設計業務委託完了。

年 月	沿 革
H 2 6 . 3	消防本部庁舎耐震補強実施設計業務委託完了。
H 2 6 . 3	消防職員 4 名退職。(実員 1 7 0 名)
H 2 6 . 4	消防職員 1 1 名採用 (うち救急救命士 2 名) 計 1 8 1 名となる。 救急救命士 2 名合格、計 4 4 名となる。
H 2 6 . 7	消防救急無線デジタル化整備工事着工。
H 2 6 . 9	南消防署の指揮車を一般財団法人 空港環境整備協会の助成事業を活用し更新。
H 2 6 . 1 0	消防本部警防課に指揮支援隊を置く。(消防本部通信指令課兼務)
H 2 7 . 1	泉ヶ丘消防署の高規格救急車を更新。
H 2 7 . 2	消防本部庁舎耐震補強改修工事竣工。
H 2 7 . 3	消防救急デジタル無線基地局「きくしょうほんぶ基地局」竣工。 消防救急デジタル無線基地局「きくしょうにし基地局」竣工。
H 2 7 . 3	消防職員 1 名退職。(実員 1 8 0 名)
H 2 7 . 4	消防職員 5 名採用 (うち救急救命士 1 名) 計 1 8 5 名となる。 救急救命士 1 名合格・1 名退職、計 4 5 名となる。
H 2 7 . 6	西消防署の指揮車更新
H 2 7 . 1 1	西消防署の消防ポンプ車更新
H 2 8 . 2	北消防署の消防ポンプ車更新
H 2 8 . 3	消防職員 2 名退職。(実員 1 8 3 名)
H 2 8 . 4	消防職員 2 名採用 (うち救急救命士 1 名) 計 1 8 5 名となる。 救急救命士 1 名合格・計 4 7 名となる。 県防災消防航空隊へ職員 1 名派遣。
H 2 8 . 7	消防救急無線デジタル化整備工事竣工
H 2 8 . 1 2	北消防署の高規格救急車更新
H 2 9 . 2	消防職員の条例定数「 1 8 5 人」から「 2 0 5 人」へ改正となる。
H 2 9 . 3	泉ヶ丘消防署の消防ポンプ車更新
H 2 9 . 3	菊池広域連合消防本部消防施設整備基本計画その 2 策定。
H 2 9 . 4	消防職員 1 名を菊池広域連合事務局へ派遣。(実員 1 8 4 名) 消防職員 3 名採用、計 1 8 7 名となる。 救急救命士 1 名合格・計 4 8 名となる。
H 2 9 . 7	九州北部豪雨(大分県日田市) による緊急消防援助隊派遣。(支援・救助・救急)
H 2 9 . 1 2	南消防署の消防ポンプ車更新
H 3 0 . 2	北消防署の消防ポンプ車更新
H 3 0 . 3	職員 6 名退職 (実員 1 7 9 名)
H 3 0 . 4	消防職員 1 0 名採用 (うち救急救命士 5 名) 計 1 8 9 名となる。 救急救命士 1 名合格・計 5 4 名となる。
H 3 0 . 6	通信指令課の連絡車更新

H 3 0 . 1 1	南消防署の高規格救急車更新
H 3 0 . 1 2	北消防署へ多目的ポンプ車配備
H 3 1 . 3	南消防署仮眠室改修工事竣工 個別化を図り、新たに女性職員用仮眠室を設ける。
H 3 1 . 3	職員 1 名退職 (実員 1 8 8 名)
H 3 1 . 4	消防職員 7 名採用 (うち女性 1 名、救急救命士 2 名) 計 1 9 5 名となる。 救急救命士 1 名合格・計 5 7 名となる。 県防災消防航空隊へ職員 1 名派遣。
R 1 . 8	職員 1 名退職 (実員 1 9 4 名)
R 1 . 8	警防課の連絡車更新
R 1 . 8	佐賀豪雨による緊急消防援助隊派遣。(支援・救助)
R 1 . 9	泉ヶ丘消防署の指揮車更新
R 1 . 1 0	南消防署のはしご車オーバーホール完了。
R 1 . 1 2	南消防署の災害対応特殊救急自動車更新
R 2 . 2	消防施設における長寿命化及び円滑な整備を図ることを目的とした「菊池広域連合消防施設整備基金条例」設置。(R 2 . 4 施行)
R 2 . 3	西消防署の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新
R 2 . 3	高機能消防指令センター部分更新事業 (4 か年計画) 1 年目竣工
R 2 . 3	職員 4 名退職 (実員 1 9 0 名)
R 2 . 4	消防職員 8 名採用 (うち救急救命士 1 名) 計 1 9 8 名となる。 救急救命士 1 名合格・計 5 8 名となる。
R 2 . 4	職員 1 名退職 (実員 1 9 7 名)
R 2 . 7	熊本県南豪雨災害発生。県内消防相互応援協定に基づき、救助及び後方支援隊を派遣。
R 2 . 1 0	泉ヶ丘消防署移転に伴う土地購入 (登記)
R 3 . 1	北消防署の救助工作車 (型) を更新し、緊急消防援助隊へ新規登録する。
R 3 . 1	西消防署の高規格救急自動車を更新
R 3 . 1	泉ヶ丘消防署の積載車を更新
R 3 . 3	職員 8 名退職 (実員 1 8 9 名となる)
R 3 . 4	消防職員 8 名採用 (うち救急救命士 2 名) 計 1 9 9 名 (再任用 3 名含む) 広域連合事務局 (救急救命士) へ 1 名出向 救急救命士 1 名合格・計 5 6 名となる。
R 3 . 6	菊池広域連合泉ヶ丘消防署建設に係る基本設計業務委託完了 (令和 2 年 1 1 月着手)
R 3 . 1 0	北消防署の消防指揮車を更新
R 3 . 1 1	北消防署の災害対応特殊救急自動車を更新し、緊急消防援助隊へ登録する。
R 4 . 2	職員 1 名退職 (実員 1 9 8 名)
R 4 . 2	菊池広域連合泉ヶ丘消防署建設に係る造成工事完了 (令和 3 年 7 月着工)
R 4 . 3	菊池広域連合消防本部消防施設整備基本計画その 3 策定。
R 4 . 3	菊池広域連合泉ヶ丘消防署建設に係る実施設計業務委託完了 (令和 3 年 8 月着手)

R 4 . 3	職員 5 名退職（実員 1 9 3 名）
R 4 . 4	消防職員 7 名採用（うち救急救命士 2 名）計 2 0 0 名（再任用 3 名含む） 救急救命士 1 名合格・計 5 6 名となる。 熊本県消防学校へ職員 1 名派遣
R 4 . 7	職員 1 名退職（実員 1 9 9 名）
R 4 . 9	職員 1 名退職（実員 1 9 8 名） 西消防署救急隊、救急功労者知事表彰を受賞。
R 4 . 1 0	泉ヶ丘消防署の高規格救急自動車を更新
R 4 . 1 2	菊池広域連合南消防署浴室個室化改修工事完了（令和 4 年 9 月着工）
R 5 . 3	職員 4 名退職、再任用者 1 名任期満了（実員 1 9 3 名）
R 5 . 4	消防職員 7 名採用（うち救急救命士 5 名）計 2 0 2 名（再任用 4 名含む）
R 5 . 1 0	日勤救急隊（ 4 名）発足 泉ヶ丘消防署へ配置
R 5 . 1 1	泉ヶ丘新庁舎完成
R 5 . 1 2	泉ヶ丘消防署新庁舎運用開始
R 6 . 1	泉ヶ丘消防署の高規格救急車を更新し電動ストレッチャーを配備 職員 1 名退職（実員 1 9 7 名）
R 6 . 2	泉ヶ丘消防署を桜消防署に改名。桜消防署運用開始
R 6 . 3	桜消防署開署式 職員 1 名退職（実員 1 9 6 名）

令和5年度中の主な行事

月	行 事 内 容
4月	職員採用(8名)・異動辞令交付 熊本県消防学校初任科第68期入校式 菊池地域危険物安全協会監査 熊本県消防長会春季総会及び消防職員意見発表会(阿蘇市) 全国消防長会九州支部総会(八代市)
5月	菊池消防連絡協議会 菊池地域住宅防火対策推進協議会 熊本県主催豪雨対応訓練(合志市・大津町・菊陽町) 熊本県救助技術大会(陸上の部:有明消防本部)
6月	ハラスメント撲滅推進会議 城北ブロック消防本部警防担当者会議(有明消防本部) メンタルヘルスマネジメント実践研修会
7月	菊池広域連合議会第1回臨時会及び全員協議会 九州地区消防救助技術指導会(宮崎県)
8月	熊本県消防長会総務担当課長会議(多良木町) 熊本県消防長会予防担当課長会議(菊池市) 全国消防技術大会水上の部(札幌市) 城北ブロック潜水訓練(アクアドーム) 令和5年度全国優良消防職員表彰授賞式(札幌市)
9月	菊池広域連合消防職員委員会(菊池広域連合消防本部) 熊本県消防長会警防・通信担当課長会議(山鹿市) 菊池広域連合職員採用試験 熊本県消防学校初任科第68期学校長査閲・卒業式 熊本県消防長会救急担当課長会議(天草市) 消防・航空隊・警察合同山岳救助訓練
10月	菊池広域連合議会第2回定例会 全国消防長会九州支部消防法令違反是正事例研究会(福岡市) 熊本県消防長会秋季総会(人吉市) 総合防災訓練(合志市・大津町) 菊池地域保健医療推進協議会
11月	7119・共同運用意見交換会(熊本県防災保安課) 総合防災訓練(菊池市) 阿蘇火山訓練 令和5年度熊本県消防長会女性消防職員研修会(熊本市) 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練 秋の火災予防運動
12月	菊池広域連合議会第3回定例会 甲種防火管理講習会 菊池消防連絡協議会第2回定例会 構成市町年末警戒巡視
1月	消防出初式(菊池市・合志市・大津町・菊陽町) 菊池広域連合正副連合長・構成市町議会議長合同会議 菊池地域人権・同和教育研修会 文化財防火デー
2月	菊池広域連合議会第1回定例会(1日目) 熊本県消防長会総務研修(熊本市) 在住外国人救急セミナー(合志市)
3月	桜消防署開署式 菊池広域連合議会第1回定例会(2日目) 菊池消防連絡協議会第3回定例会 春の全国火災予防運動

総務編

総務課は、消防本部の総括的管理業務を行っており、公印や文書等の管理及び消防長会など渉外を担当する庶務係、消防行政の企画や予算・経理等を担当する企画財政係、職員の人事、配置及び勤務に関することを担当する人事係、職員の研修や福利厚生を担当する教養係に分かれています。



【ハラスメント防止研修会】
会場：西消防署会議室

消防費歳入歳出予算

1)歳 入

(令和6年度当初 単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較
分 担 金 及 び 負 担 金	1,944,624	1,803,365	141,259
使 用 料 及 び 手 数 料	8,132	8,133	1
国 庫 支 出 金	0	0	0
県 支 出 金	208	6,012	5,804
財 産 収 入	84	881	797
繰 入 金	0	85,184	85,184
繰 越 金	2,000	2,000	0
諸 収 入	225	219	6
連 合 債	339,400	266,400	73,000
計	2,294,673	2,172,194	122,479

2)歳 出

(令和6年度当初 単位:千円)

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	財 源 内 訳				
				特 定 財 源				一般財源
				国 支出金	県 支出金	地方債	その他	
常備消防費	1,710,764	1,544,194	166,570	0	208	0	8,357	1,702,199
消防施設費	474,187	493,218	19,031	0	0	339,400	84	134,703
公 債 費	107,722	132,782	25,060	0	0	0	0	107,722
予 備 費	2,000	2,000	0	0	0	0	2,000	0
計	2,294,673	2,172,194	122,479	0	208	339,400	10,441	1,944,624

令和6年度当初市町別予算

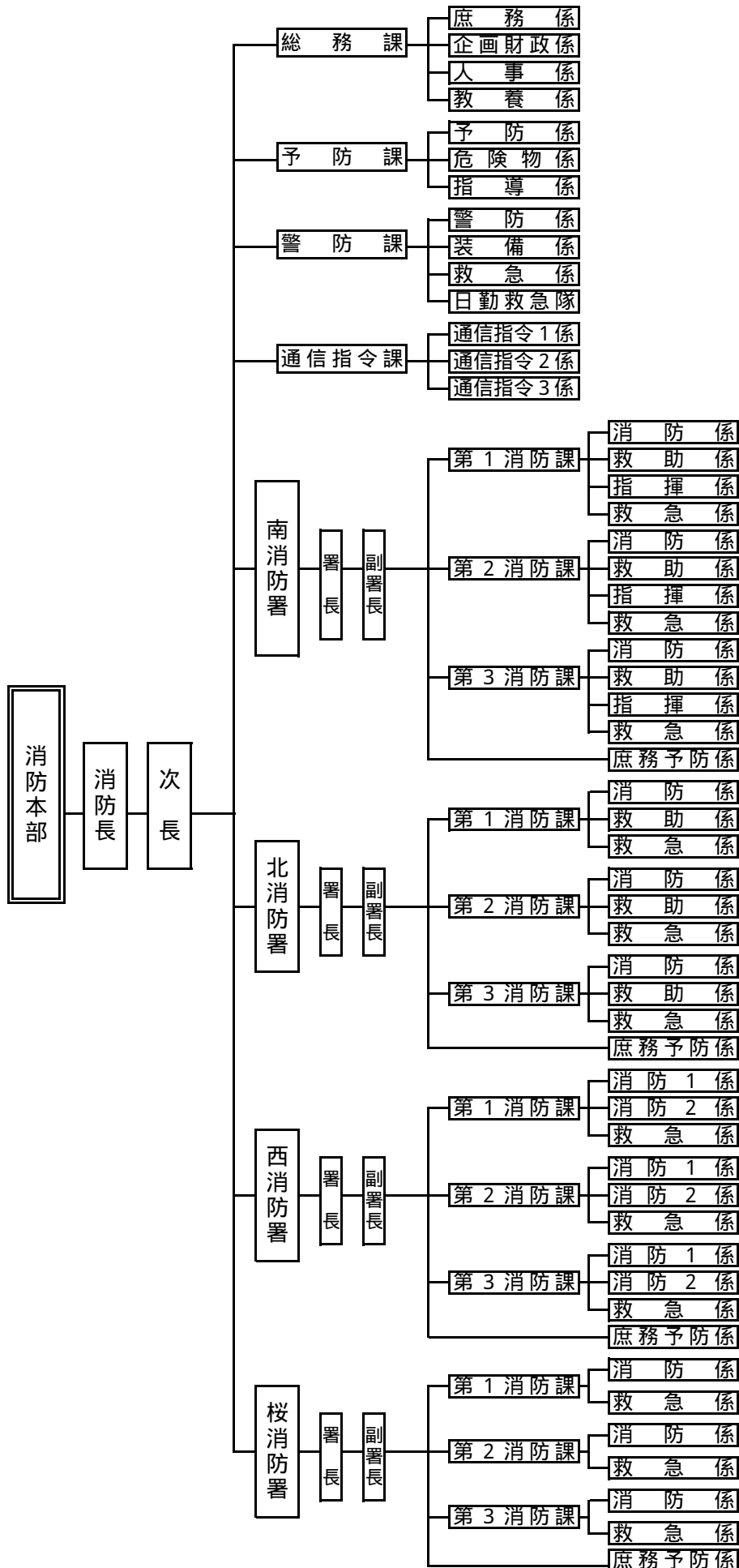
(単位：千円)

区分		市町別				
		菊池市	合志市	大津町	菊陽町	計
一般会計予算		28,718,000	27,171,000	18,584,926	19,449,042	93,922,968
消防に係る基準財政需要額 (令和3年度)		830,792	838,367	536,338	605,764	2,811,261
消防費		1,054,134	722,554	534,038	742,722	3,053,448
内 訳	常備(市町負担金)	565,829	570,544	382,515	425,736	1,944,624
	非常備 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> { 施設費 防災管理費 防災対策費 含む </div>	488,305	152,010	151,523	316,986	1,108,824
一般会計と消防費の比率(%)		3.7 (2.0)	2.7 (2.1)	2.9 (2.1)	3.8 (2.2)	3.3 (2.1)
基準財政需要額と消防費の比率(%)		126.9 (68.1)	86.2 (68.1)	99.6 (71.3)	122.6 (70.3)	108.6 (69.2)
人口一人当りの常備消防費(円)		12,130	8,806	10,641	9,717	10,171
一世帯当りの常備消防費(円)		27,906	21,550	23,814	21,980	23,662
職員一人当りの人口(人)						919

()内の数字は、常備のみ比率

消防本部及び署の組織

令和6年4月1日現在



消防本部の事務分掌

総務課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 条例、規則、規程等の制定及び改廃に関する事。 2. 消防部門の渉外に関する事。 3. 消防部門の式典、儀礼及び交際に関する事。 4. 消防部門の苦情の処理に関する事。 5. 消防部門の文書及び公印に関する事。 6. 消防長会及び消防協会に関する事。 7. 各市町消防担当課長会議及び消防担当者会議に関する事。 8. その他庶務係の分掌を適当とする事項。
	企画財政係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防行政の企画及び調整に関する事。 2. 消防部門の広報及び広聴に関する事。 3. 予算、決算その他財政一般に関する事。 4. 財産の取得、管理及び処分に関する事。 5. 物品の出納保管に関する事。 6. 入札及び契約に関する事。 7. 職員の給与、手当等の支給に関する事。 8. 消防職員の貸与品に関する事。 9. その他企画財政係の分掌を適当とする事項。
	人事係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員の定数、配置及び勤務に関する事。 2. 職員の任免、分限、懲戒、服務及び賞罰その他身分に関する事。 3. 職員採用試験及び昇任試験等に関する事。 4. 職員の人事記録の管理に関する事。 5. 職員の人事評価に関する事。 6. 各種表彰に関する事。 7. その他人事係の分掌を適当とする事項。
	教養係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員の研修、教養及び監察に関する事。 2. 職員の公務災害、福利厚生、安全・衛生管理及び健康管理に関する事。 3. 職員の意識啓発に関する事。 4. ハラスメント対策に関する事。 5. 消防職員委員会に関する事。 6. その他教養係の分掌を適当とする事項。
予防課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防条例に関する事。 2. 防火管理に関する事。 3. 防災思想の普及及び指導に関する事。 4. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 5. 火災の統計及び報告に関する事。 6. その他予防係の分掌を適当とする事項。
	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 危険物の規制に関する事。 2. 危険物施設等立入検査に関する事。 3. 指定可燃物の規制に関する事。 4. 危険物取扱者及び保安監督者の指導育成に関する事。 5. 違反危険物施設の指導取締り及び措置命令に関する事。 6. 高圧ガス及び液化石油ガスに関する事。 7. 危険物安全協会に関する事。 8. 煙火消費（許可）に関する事。 9. その他危険物係の分掌を適当とする事項。
	指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防火対象物の立入検査に関する事。 2. 建築物の許認可等の同意に関する事。 3. 消防用設備等に関する事。 4. 違反防火対象物の改修指導及び措置命令に関する事。 5. その他指導係の分掌を適当とする事項。

防 警 防 係	警 防 係	1. 防災計画及び訓練計画の作成並びに実施に関する事 2. 消防相互応援及び出動計画に関する事 3. 大規模災害及び応援協定に伴う消防隊の派遣に関する事 4. 各種災害の原因及び損害の調査に関する事 5. 各種災害の統計及び報告に関する事 6. 消防地理及び水利に関する事 7. 消防水利の同意に関する事 8. 警防に係る各種届出に関する事 9. 救助業務に関する事 10. 防火委員会の事務に関する事 11. 消防団及び消防連絡協議会に関する事 12. 自衛消防隊及び少年消防クラブ等の指導育成に関する事 13. その他警防係の分掌を適当とする事項。	
		防 装 備 係	1. 消防車両の登録、検査に関する事 2. 消防車両の整備、改善、活用に関する事 3. 消防機器及び救助資器材の管理に関する事 4. 消防機器の研究開発に関する事 5. 消防機械の燃料及び消火薬剤等に関する事 6. 消防機械の機具取扱、指導に関する事 7. 救命索発射銃及び火薬等の保安全管理に関する事 8. その他装備係の分掌を適当とする事項。
			課 救 急 係
通 信 指 令 課 係	1. 消防通信の運用に関する事 2. 消防通信施設の整備保全並びに管理運用に関する事 3. 消防通信に係る調査及び研究に関する事 4. 気象観測、気象情報、災害情報及び救急医療情報の収集、連絡に関する事 5. 市町防災無線の指令及び運用に関する事 6. 火災、救急その他災害現場の指令管制及び支援情報の伝達に関する事 7. 関係機関への連絡及び職員の非常召集に関する事 8. その他通信指令係の分掌を適当とする事項。		

消防署の事務分掌

消 防 課	庶 務 予 防 係	1. 文書及び公印に関する事 2. 職員の配置に関する事 3. 服務、規律及び教養に関する事 4. 安全、衛生及び厚生に関する事 5. 庁舎等の維持管理及び物品に関する事 6. 機械器具の維持管理及び燃料に関する事 7. 物品の出納及び保管に関する事 8. 統計及び広報に関する事 9. 火災予防条例に関する事 10. 防火対象物及び危険物施設の立入検査に関する事 11. 少量危険物及び指定可燃物に関する事 12. 危険物の規制に関する事
-------------	-----------------------	---

消 防 課	庶務 予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 13. 建築確認の同意に関する事。 14. 防火管理に関する事。 15. 消防用設備等に関する事。 16. 違反防火対象物の指導取締り及び措置命令に関する事。 17. 煙火消費（届出）に関する事。 18. その他庶務、予防に関する事。
	消 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1. 火災、地震その他の災害の予防、警戒、鎮圧及び防ぎよ並びに被害の軽減に関する事。 2. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 3. 火災証明及び関係証明に関する事。 4. 火災報告及び統計に関する事。 5. 地理及び水利に関する事。 6. 防災計画及び訓練計画の作成及び実施に関する事。 7. 各種災害の調査及び報告並びに統計に関する事。 8. 消防団その他の団体の教養及び訓練に関する事。 9. 消防機械器具等の教育訓練に関する事。 10. 消防機械器具等の維持管理及び改善研究に関する事。 11. 自衛消防隊及び少年消防クラブ等の指導育成に関する事。 12. その他消防係に関する事。
	救 助 係	<ul style="list-style-type: none"> 1. 救助業務の実施に関する事。 2. 救助隊の運営に関する事。 3. 救助統計に関する事。 4. 救助及び消防機械器具等の教育訓練に関する事。 5. 救助機械器具の維持管理及び改善研究に関する事。 6. その他救助係に関する事。
	救 急 係	<ul style="list-style-type: none"> 1. 救急業務の実施に関する事。 2. 救急隊の運営に関する事。 3. 救急統計に関する事。 4. 救急及び機械器具等の教育訓練に関する事。 5. 救急機械器具の維持管理及び改善研究に関する事。 6. その他救急係に関する事。

消防職員の配置状況

令和6年4月1日現在

階級		正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	計		
配置先	消防長	1									1		
	次長		1								1		
	消防本部	総務課	課長		1							1	
			課長補佐			1						1	
			主幹				1						1
			庶務係					1				1	2
			企画財政係					1	1				2
			人事係					1				1	1
			教養係				(1)						(1)
			総務課付				1	2	2		7		12
			計			1	3(1)	5	3		7		20 (1)
			予防課	課長			1						
	課長補佐					1						1	
	主幹					1						1	
	予防係						1	1	1			3	
	危険物係					(1)		1				1 (1)	
	指導係						1	2				3	
	再任用												
	計			1	2(1)	2	4	1			10 (1)		
警防課	課長			1							1		
	課長補佐				1						1		
	主幹				1						1		
	警防係					1					1		
	装備係					1					1		
	救急係					1					1		
	日勤救急隊					1		1	2		4		
	計			1	2	4		1	2		10		
	通信指令課	課長			1							1	
		課長補佐				1						1	
主幹					3						3		
通信指令1係					(1)	1	1	2			4 (1)		
通信指令2係					(1)	1	1		2		4 (1)		
通信指令3係					(1)	1	1	1	1		4 (1)		
計			1	4(3)	3	3	3	3		17 (3)			
小計		1	1	4	11(7)	14	10	5	12		59 (6)		
消防署	南消防署	署長			1						1		
		副署長			1						1		
		庶務予防係						1				1	
		第1消防課				2(2)	3	4	2	3		14 (2)	
		第2消防課				2(2)	3	4	2	3		14 (2)	
		第3消防課			(1)	1(2)	3	4	2	3		13 (2)	
		定年延長				2						2	
	計			2(1)	7	9	13	6	9		46 (2)		
	北消防署	署長			1							1	
		副署長			1							1	
		庶務予防係						1				1	
		第1消防課				2	3	3		4		12	
		第2消防課				2	3	3	3	2		13	
		第3消防課			(1)	1	3	3	1	4		12 (1)	
	計			2	5	9	10	4	10		40 (1)		
	西消防署	署長		1								1	
		副署長			1							1	
		庶務予防係						1				1	
		第1消防課				2	3	2	3	1		11	
		第2消防課				2	3	3		3		11	
		第3消防課			(1)	1	3	3		3		10 (1)	
	計		1	1	5	9	9	3	7		35 (1)		
	桜消防署	署長		1								1	
		副署長			1							1	
庶務予防係							1				1		
第1消防課					2	2	2	1	2		9		
第2消防課					2	2	2	1	2		9		
第3消防課				(1)	1	2	2		3		8 (1)		
計		1	1(1)	5	6	7	2	7		29 (1)			
小計			2	8(4)	22	33	39	15	33		150 (2)		
合計		1	3	10(4)	33(7)	47	49	20	45		209		

再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む

()は兼務

消防職員の年齢状況

令和6年4月1日現在

階級		消 防 吏 員								事務吏員	
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
年齢	人員	1	3	10	33	47	49	20	45		
18											
19	3								3		3
20	7								7		7
21	5								5		5
22	5								5		5
23	6								6		6
24	9							1	8		9
25	8							2	6		8
26	4							1	3		4
27	5							5			5
28	8							7	1		8
29	6						2	3	1		6
30	5						4	1			5
31	9						9				9
32	5						5				5
33	9						9				9
34	5						5				5
35	9					1	8				9
36	5					2	3				5
37	10					10					10
38	4					4					4
39	6					6					6
40	6					6					6
41	1					1					1
42	6					6					6
43	3					3					3
44	7					7					7
45	3				2	1					3
46	2				2						2
47	2				2						2
48											
49	3				3						3
50	4				4						4
51	7				7						7
52	1				1						1
53	3			2	1						3
54	3				3						3
55	6			4	2						6
56	3		1	1	1						3
57	3				3						3
58	3	1	1	1						1	3
59	4		1	2							4
60	2				2						2
61	2						2				2
62											
63	1						1				1
64	1						1				1
65											

再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む

消防職員の勤続年数状況

令和6年4月1日現在

階級	消防 吏 員									事務吏員	(単位:人)
	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士			
計	209	1	3	10	33	47	49	20	45		
年数											
1年未満	9								8	1	9
1	7								7		7
2	7								7		7
3	8								8		8
4	8								8		8
5	7								7		7
6	8							8			8
7	3							3			3
8	2							2			2
9	5						1	4			5
10	11						8	3			11
11	10						10				10
12	8					1	7				8
13	4					1	3				4
14	7					2	5				7
15	7					3	4				7
16	6					2	4				6
17	9					6	3				9
18	4					4					4
19	7					7					7
20	10					10					10
21	5					5					5
22	4				2	2					4
23	5				3	2					5
24	2					2					2
25											
26											
27	7				7						7
28											
29	2				2						2
30											
31	5				5						5
32											
33	8			3	5						8
34	1				1						1
35	3			1	2						3
36	7		1	4	1		1				7
37	2				2						2
38											
39	2				1		1				2
40	5	1	1	2	1						5
41	1		1								1
42	1				1						1
43											
44	1						1				1
45											
46	1						1				1
47											

再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む

消防職員の研修状況

令和6年4月1日現在

区 分		年 度					
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
消防 大学 校	警 防 科						
	予 防 科						
	危 険 物 科	1			1		
	救 助 科			1	1		
	救 急 科						
	幹 部 科	1		1	1	1	
	防災実務管理						
	火災調査科		1				
県 消 防 学 校	初任教育	初 任 科	7	8	8	7	7
	幹部教育	初級幹部科		4		4	
		中級幹部科	4		4		4
		上級幹部科				4	
	専 科 教 育	特殊災害科	4		4		
		予防査察科		4		3	
		危険物科		4			2
		火災調査科	4		4		5
		警防科	4		4		4
		救急科	5	3	4	4	4
		救助科	5	5	6	6	6
	特 修 別 研	職員指導員研修			4	4	
		警防隊員研修	5	5	5	5	5
	そ の 他	救急救命士追加講習					
		消防学校研修教官				1	(1)
	警防実務研修						1
予防実務研修		1			1		
救急実務研修							
大規模災害対応実務研修						1	
救急救命研修所 新規養成課程		1	1	1	1	1	
" 指導救命士		1			1	1	
防災航空センター		1	(1)	(1)			

消防職員の資格取得状況

令和6年4月1日現在

資格		階級		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	
		総員	総数										
		209		1	3	10	33	47	49	20	45	1	
自動車関係	普通 1 種	203		1	3	10	33	47	49	20	39	1	
	普通 2 種	6				1	3	1	1				
	準中型 1 種	18							4	8	6		
	中型 1 種	100		1	3	10	33	43	10				
	中型 2 種	5				1	3	1					
	大型 第 1 種	174		1	3	10	30	47	49	20	14		
	大型 第 2 種	1					1						
	けん引												
	普通自動二輪	58				5	13	21	12	3	4		
	大型自動二輪	7				2	3	1		1			
設備士	甲種消防設備士												
	乙種消防設備士	26				1	11	12	2				
危険物	危険物取扱者(乙)	126			1	3	21	44	30	6	20	1	
	危険物取扱者(丙)	19		1	2	6	7	1	2				
無線	第2・3級陸上特殊無線技士	198		1	1	10	33	47	49	20	37		
	アマチュア無線	5				1	3	1					
溶接	アセチレン溶接	3				1	2						
	アーク溶接	3				1	2						
	高圧ガス溶接	3					3						
予防	予防査察専門員	17		1		1	2	6	7				
	消防用設備等専門員	13		1		1	1	5	5				
	危険物専門員	9				2		3	4				
	予防技術検定(予防査察)	51				2	6	19	22	2			
	予防技術検定(消防設備)	20		1		1	3	7	7	1			
予防技術検定(危険物)	12				2	1	3	5	1				
救急	救急救命士	60			1	2	14	13	12	6	12		
	気管挿管	25				2	5	13	5				
	薬剤投与	51				2	13	13	10	6	7		
	ブドウ糖投与他	44					10	12	9	8	5		
	応急手当指導員	164		1	3	10	33	47	47	14	9		
水難救助	水上安全指導員	7				1	1	5					
	水上安全救助員	12					2	10					
	潜水士	87			2	7	18	27	27	3	3		
その他	梯子自動車講習	16				1	6	5	2	2			
	小型船舶操縦士	28				1	4	6	11	6			
	安全衛生(低圧電気取扱)	43		1	1	5	15	15	6				
	衛生管理者	3					1		2				
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	55				5	14	28	7	1			
	小型移動式クレーン	75				2	7	14	34	18			
	高所作業車運転技能講習	39						4	24	11			
	玉掛け技能	73				2	5	14	35	17			
	特定化学物質等作業主任	1					1						
	安全運転研修	130					1	14	42	47	20	6	
防災士	9					2	5	1	1				

再任用短時間勤務及び会計年度任用職員を含む

予 防 編

予防課は、防火管理者の育成や火災予防条例事務等を担当する予防係と危険物規制事務を担当する危険物係、また防火対象物の立入検査や建築確認同意等を担当する指導係に分かれています。

現代は抑止予防の時代であり、いかに災害を未然に防ぐかが消防行政の重要な課題となっており、そうした意味で重要なパートを担っています。



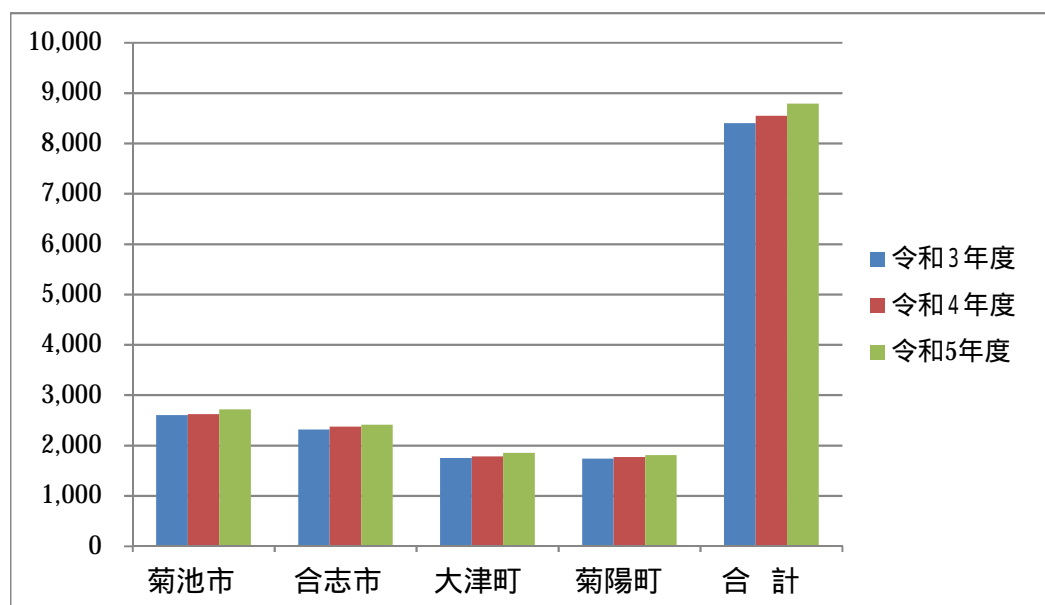
(消防用設備等の検査)

防火対象物の推移

過去3年間の防火対象物の推移

令和6年3月31日現在

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
菊池市	2,600	2,620	2,718
合志市	2,313	2,373	2,409
大津町	1,752	1,783	1,853
菊陽町	1,737	1,770	1,806
合計	8,402	8,546	8,786



予防査察実施状況

令和5年度中(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	査察対象物数	査察実施数
菊池市	2,718	296
合志市	2,409	231
大津町	1,853	252
菊陽町	1,806	173
合計	8,786	952

防火対象物の状況

令和6年3月31日現在

項目別	防火対象物の別	対象物数
(1)	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	6
	ロ 公会堂又は集会場	61
(2)	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	8
	ロ 遊技場又はダンスホール	16
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0
	ニ カラオケボックス等	3
(3)	イ 待合、料理店その他これらに類するもの	3
	ロ 飲食店	217
(4)	百貨店、マーケット、その他の物品販売を営む店舗又は展示場	473
(5)	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	130
	ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅	2,144
(6)	イ 病院、診療所又は助産所	242
	ロ 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものに限る)、介護老人保健施設、救護施設、乳児院、知的障害児施設、盲ろうあ児施設(通所施設を除く)、肢体不自由児施設(通所施設を除く)、重症心身障害児施設、認知症対応型老人共同生活援助施設、障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入居させるものに限る)等	169
	ハ 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター、老人介護支援センター(有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものを除く)、更生施設小規模多機能型居宅介護施設、助産施設、保育所、知的障害児通園施設、児童養護施設、盲ろうあ児施設(通所施設に限る)、肢体不自由児施設(通所施設に限る)障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入居させるものを除く)等	405
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	36
(7)	小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの	290
(8)	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	12
(9)	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの	2
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	28
(10)	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2
(11)	神社、寺院、教会その他これらに類するもの	60
(12)	イ 工場又は作業場	1,001
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	0
(13)	イ 自動車車庫又は駐車場	159
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	5
(14)	倉庫	847
(15)	前各項に該当しない事業所	1,927
(16)	イ 複合用途対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	363
	ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	175
(17)	文化財保護法の規定によつて指定された重要文化財等、又は重要美術品として認定された建造物	2
合 計		8,786

業態別建築同意等処理状況

令和5年度中(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

項目別	防火対象物の別	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
(1)	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	0	0	0	2	2
	ロ 公会堂、又は集会場	0	0	0	0	0
(2)	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	0	0	0	0	0
	ロ 遊技場又はダンスホール	0	0	0	0	0
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0	0	0	0	0
	ニ カラオケボックス等	0	0	0	0	0
(3)	イ 待合、料理店、その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
	ロ 飲食店	0	7	2	6	15
(4)	百貨店、マーケット、その他の物品販賣を営む店舗又は展示場	6	9	3	4	22
(5)	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	0	0	3	0	3
	ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅	32	14	53	24	123
(6)	イ 病院、診療所又は助産所	1	1	2	1	5
	ロ 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものに限る)、介護老人保健施設、救護施設、乳児院、知的障害児施設、盲ろうあ児施設(通所施設を除く)、肢体不自由児施設(通所施設を除く)、重症心身障害児施設、認知症対応型老人共同生活援助施設、障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入所させるものに限る)等	1	1	3	2	7
	ハ 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター、老人介護支援センター(有料老人ホーム(主として要介護状態にある者を入居させるものを除く)、更生施設小規模多機能型居宅介護施設、助産施設、保育所、知的障害児通園施設、児童養護施設、盲ろうあ児施設(通所施設に限る)、肢体不自由児施設(通所施設に限る)障害者支援施設(主として障害の程度が重い者を入所させるものを除く)等	2	3	5	4	14
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	0	0	0	0	0
(7)	小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの	4	4	4	1	13
(8)	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
(9)	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0	0	0	0	0
(10)	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	0	0	0	0	0
(11)	神社、寺院、教会その他これらに類するもの	0	0	0	0	0
(12)	イ 工場又は作業場	13	16	12	11	52
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0	0	0	0
(13)	イ 自動車車庫又は駐車場	0	0	2	1	3
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	0	0	0	0	0
(14)	倉庫	12	6	16	7	41
(15)	前各項に該当しない事業所	9	25	25	19	78
(16)	イ 複合用途対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	0	4	3	0	7
	ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	1	0	2	1	4
(17)	文化財保護法の規定によつて指定された重要文化財等、又は重要美術品として認定された建造物	0	0	0	0	0
小計		81	90	135	83	389
その他	一般建築物	55	14	56	10	135
合計		136	104	191	93	524

市町別危険物取扱事業所数(前年度との比較)

令和6年3月31日現在

市町別 件数		菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
		R4	116	57	73	56
R5	115	56	73	55	299	

市町別危険物施設数(前年度との比較)

令和6年3月31日現在

市町別	種別 比較	合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所	移送取扱所
菊池市	R4	209	0	130	25	31	3	44	0	27	0	79	43	36	0	0
	R5	200	0	123	23	31	2	42	0	24	1	77	41	36	0	0
合志市	R4	101	0	60	15	13	4	23	0	3	2	41	24	17	0	0
	R5	102	0	61	14	13	4	24	0	4	2	41	24	17	0	0
大津町	R4	167	0	101	40	8	0	29	0	20	4	66	34	32	0	0
	R5	197	0	131	42	6	0	29	0	51	3	66	34	32	0	0
菊陽町	R4	102	1	55	8	14	5	16	0	12	0	46	28	18	0	0
	R5	134	1	76	15	15	15	18	0	13	0	57	28	29	0	0
合計	R4	579	1	346	88	66	12	112	0	62	6	232	129	103	0	0
	R5	633	1	391	94	65	21	113	0	92	6	241	127	114	0	0

危険物規制事務取扱状況・ 製造所等に対する検査状況

令和5年度中（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

施設区分 種別		合計	製造所	貯蔵所							取扱所					
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所	移送取扱所
許可等申請関係	設置許可申請	44	1	39	3	2	0	0	0	33	1	4	2	2	0	0
	変更許可申請	32	0	7	2	0	0	2	0	3	0	25	16	9	0	0
	仮使用承認申請	21	0	1	0	0	0	1	0	0	0	20	14	6	0	0
	予防規程認可	11	0	3	1	0	0	0	0	0	2	8	8	0	0	0
	小計	108	1	50	6	2	0	3	0	36	3	57	40	17	0	0
検査関係	完成検査前検査	277	0	155	0	20	1	134	0	0	0	122	117	5	0	0
	完成検査	101	0	66	14	0	12	3	0	35	2	35	16	19	0	0
	中間検査	6	0	3	0	3	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0
	確認検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	立入検査	235	1	126	30	25	0	29	0	39	3	108	80	28	0	0
	小計	618	1	350	44	48	13	166	0	74	5	268	216	52	0	0
合計		726	2	400	50	50	13	169	0	110	8	325	256	69	0	0

各種届出等状況

令和5年度中(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	届出種別	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
一般 予 防 関 係	火を使用する設備等設置届出	6	15	6	39	66
	消防計画届出	72	60	71	81	284
	消防用設備等設置届出	85	82	103	112	382
	消防用設備等着工届出	95	78	112	94	379
	発電設備設置届出	6	6	9	6	27
	防火対象物使用開始届出	85	123	111	106	425
	防火管理者選・解任届出	49	33	43	62	187
	変電設備設置届出	12	25	24	37	98
	蓄電池設備設置届出	6	4	12	19	41
	消防法令適合申請	4	4	3	3	14
	消防法施行令32条適用願出	2	3	0	2	7
	小計		422	433	494	561
危 険 物 関 係	危険物製造所等廃止届出	10	2	7	3	22
	危険物製造所等休止届出	0	0	0	0	0
	譲渡引渡届出	0	0	0	0	0
	記載事項変更届出	21	12	21	16	70
	保安監督者選解任届出	7	15	8	21	51
	品名数量変更届出	2	1	3	0	6
	軽微な変更届出	8	8	19	5	40
	圧縮アセチレンガス等設置届出	40	14	34	25	113
	液化石油ガス設置届出	5	3	5	7	20
	少量危険物届出	17	21	23	72	133
	少量危険物廃止届出	4	12	9	8	33
	指定可燃物届出	6	2	1	0	9
火薬類消費許可申請	5	2	3	1	11	
小計		125	92	133	158	508
合計		547	525	627	719	2,418

警 防 編

警防課は、災害統計、訓練計画、消防水利に関する事務及び消防団・幼年消防クラブに関する事務、消防活動に関する資機材の整備、更新及び管理。

また、関係機関との連携を図り、隊員の知識や技術向上のため各種訓練や検討会等の企画を行います。



【城北ブロック消防本部合同潜水訓練】

車両の配置状況

令和6年4月1日現在

車両別		消防本部	南消防署	北消防署	西消防署	桜消防署	計
消防車	ポンプ車		1	1	1	1	4
	タンク車		1	1	1		3
	化学車		1				1
	梯子車(30M級)		1				1
	多目的ポンプ車			1			1
	救助工作車		1	1			2
	資機材搬送車		1	1	1	1	4
	高規格救急車	1	2	3	2	2	10
	指揮車		1	1	1	1	4
その他の車両	庁用車	1					1
	査察車	2					2
	連絡車	3					3
	人員輸送車	1					1
	救急普及啓発車	1					1
	人員搬送車	1					1
計		10	9	9	6	5	39

消防車両一覧

令和6年4月1日現在

署別	車両種別	メーカー	登録番号	年式	排気量 CC	備考
消防本部	庁用車	トヨタ	熊本301さ2566	H.24	1,790	
	連絡車	トヨタ	熊本502つ3090	H.29	1,490	空港環境整備協会助成
	連絡車	トヨタ	熊本502と1750	H.30	1,490	
	査察車	マツダ	熊本502す9374	H.27	1,290	
	査察車	ダイハツ	熊本880あ2128	H.28	650	空港環境整備協会助成
	連絡車	トヨタ	熊本502に2575	R.1	1,980	
	人員輸送車	トヨタ	熊本800す7627	H.25	4,000	総務省消防庁無償貸与
	人員搬送車	トヨタ	熊本301は4493	R.2	2,690	
	救急普及啓発車	日産	熊本400と7256	H.28	1,490	
	高規格救急車	トヨタ	熊本800す7336	H.24	2,690	
消防署	指揮車	日産	熊本800せ3139	R.1	2,480	
	高規格救急車	日産	熊本800せ2382	H.30	2,480	空港環境整備協会助成
	高規格救急車	日産	熊本800せ3278	R.1	2,480	
	ポンプ車	日野	熊本830そ14	H.26	4,000	空港環境整備協会助成
	化学車	日野	熊本831て119	H.25	6,400	
	タンク車	日野	熊本800は2090	H.29	5,120	
	梯子車	日野	熊本800は752	H.16	10,520	30m級
	救助工作車	日野	熊本830さ2436	H.26	6,400	
	資機材搬送車	いすゞ	熊本800さ6514	H.14	4,980	クレーン付
消防署	指揮車	トヨタ	熊本800せ5009	R.3	1,980	
	高規格救急車	トヨタ	熊本800せ5111	R.3	2,690	
	高規格救急車	トヨタ	熊本800せ684	H.28	2,690	
	高規格救急車	トヨタ	熊本800す8293	H.25	2,690	日本損害保険協会寄贈
	タンク車	日野	熊本800は2103	H.30	5,120	
	ポンプ車	日野	熊本800す9937	H.28	4,000	
	多目的ポンプ車	日野	熊本800は2200	H.30	5,120	13.7mブーム付
	救助工作車	日野	熊本830と2020	R.2	5,120	
	資機材搬送車	トヨタ	熊本800す6404	H.23	4,000	

署別	車両種別	メーカー	登録番号	年式	排気量 CC	備考
西 消 防 署	指 揮 車	マツダ	熊本800す9493	H. 27	1,990	
	高規格救急車	トヨタ	熊本800す9086	H. 26	2,690	
	高規格救急車	日産	熊本800せ4390	R. 3	2,480	
	タンク車	日野	熊本800は2329	R. 2	5,120	
	ポンプ車	日野	熊本800す9745	H. 27	4,000	
	資機材搬送車	日産	熊本800す4540	H. 21	1,990	
桜 消 防 署	指 揮 車	トヨタ	熊本800す8845	H. 26	2,690	空港環境整備協会助成
	高規格救急車	トヨタ	熊本800す6816	R. 6	2,690	阿蘇くまもと空港助成
	高規格救急車	トヨタ	熊本800せ5933	R. 4	2,690	
	ポンプ車	トヨタ	熊本800せ915	H. 29	4,000	
	資機材搬送車	日産	熊本800せ4395	R. 3	1,990	



【令和5年度配備 桜消防署 高規格救急自動車】

消防資器材配備状況

令和6年4月1日現在

種類	品名		配備場所				種類	品名		配備場所			
			南署	北署	西署	桜署				南署	北署	西署	桜署
放水器具	消防ホース	65mm	129	125	74	41	呼吸保護具	空気呼吸器	24	17	9	4	
		50mm	10	20	6	簡易呼吸器		6	2	3			
		40mm	45	52	22	17		防塵マスク	18	5	8	3	
	ラインプロポーションナー	1		1		送排風機		2	1				
	ピックアップノズル	2		1		隊員保護用器具	耐電手袋	7	7	6	6		
	ジェットシューター	8	6	11	3		耐電衣	2	5	2	2		
	フォグガン	4		2			耐電ズボン	2	6	2	2		
一般用救助器具	かぎ付梯子	3	3				耐電長靴	4	7	2	2		
	三連梯子	5	4	2	1		防塵メガネ	14		9			
	金属製折りたたみ梯子	2	1				携帯警報器	7	7	7	6		
	救命索発射銃	1	1				防毒マスク	8	8	11	5		
	救助用縛帯等	4	4	5	1	化学防護服	14	10	6	1			
	平担架	1	1			耐熱服	2	2	5				
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1	1			放射線防護服	5		3				
	可搬ウインチ	3	3	1		水難救助用器具	潜水器具	2	16	2			
	マンホール救助器具	2	1		1		救命胴衣	23	21	20	15		
	マット型空気ジャッキ	1	1				水中投光器		2				
	大型油圧スプレッダー	1	1				救命浮環	12	11	7	2		
	救助用支柱器具	1	1				浮標		2				
チェンブロック	1	1			救命ボート		3	2	2				
切断用器具	エンジンカッター	5	3	3	1	除染・山岳・高度・その他の救助用器具	船外機	1	1				
	酸素溶断機	1	1				除染シャワー			1			
	チェンソー	7	5	5	2		バスケット型担架	2	2		1		
	鉄線カッター	7	1	3	1		簡易画像探索機	2	1				
	空気鋸	2	1	1			熱画像直視装置	3	3	3	1		
	大型油圧切断機	1	1				投光器	6	5	2	1		
破壊用器具	空気切断機	1					携帯投光器	3	2				
	万能斧	6	3	3	2		携帯拡声器	11	10	8	5		
	ハンマー	3	5	4	1		携帯無線機	8	8	7	5		
	携帯用コンクリート破壊器具	3	1				トランシーバー	9	20	7	6		
	削岩機	2	1	1			車両移動器具	1					
測定	ハンマードリル	2	1		1		緩降機	1					
	マルチガスモニター	2	2	2	1		アッセンダー	8	7	4	2		
	個人線量計	15	9	5	6		エイト環	15	20	11	3		
	有毒ガス検知管	1	1			発電機	8	5	4	2			
	放射線測定器	5	4	4	2	携帯無線機(400MHz)	13	13	13	9			

救急資器材配備状況

令和6年4月1日現在

品名	配備場所				品名	配備場所			
	南署	北署	西署	泉署		南署	北署	西署	泉署
患者監視装置	2	3	2	2	半自動式除細動器	2	3	2	2
自動式人工呼吸器	2	3	2	2	AED	2	3	2	2
吸引器	4	5	3	4	輸液ポンプ		2	1	
自動式心マッサージ器	1	1	1	1	携帯用人工呼吸器		5	2	3
ショックパンツ					カーディオポンプ	2	1	1	
喉頭鏡	7	4	3	3	全身ギブスセット		2		
小型パルスオキシメーター	6	6	4	3	マジックギブス	1	5	1	1
COモニター	2	2	1	2	デジタルカメラ	2	3	2	2
スクープストレッチャー	4	4	3	5	気道管理トレーナー	1	1	1	1
バックボード	6	11	6	5	IVトレーナー	1	1	1	2
救急用携帯電話	2	3	2	2	蘇生訓練成人用人形	6	11	17	14
殺菌ロッカー	1	1	1		蘇生訓練子供用人形	8	13	13	8
酸素ボンベ	28	40	52	28	蘇生訓練乳幼児用人形	5	4	6	5

警防課管理分

高度救急シミュレーター	3
AEDトレーナー	4
出産シミュレーター	1
乳児気道管理トレーナー	1
デジタルカメラ	1
エアウエイスコープ	1
外傷モデルキット	2
蘇生訓練子供用人形	40
蘇生訓練乳児用人形	16

通 信 編

通信指令課は、地域住民からの119番通報を受け付け、出動指令の発動から災害現場との指令管制の全般を担うとともに、情報伝達等の支援活動を行います。また、救急事案等においては通報者に対して、具体的な応急手当についての口頭指導を実施し、現場へ向かう救急隊員との連携を図り、傷病者の負担軽減や救命率の向上を目指しています。その他、気象情報、災害情報及び救急医療情報等の収集と連絡も行っています。



指令運用・支援情報

令和6年4月1日現在

装置名	数量	装置名	数量
指令台	3台	119番補助受付装置	4台
指揮台	1台	119番受付FAX	1式
無線統制台	1台	支援情報システム(OA)	1式
自動出動指定装置	4式	電話交換機装置	4式
地図等検索装置	4式	気象情報収集装置	1式
支援情報装置	4式	駆込み通報装置(本部・署)	4式
長時間録音装置	1式	情報収集装置	4式
指令情報送信装置	1式	侵入警報装置(本部・署)	4式
災害状況等自動案内装置	1式	署所監視装置(本部・署)	4式
順次指令装置	1式	署所端末装置(本部・署)	4式
音声合成装置	1式	指令情報出力装置(本部・署)	4式
出動車両運用管理装置	1式	車両運用端末装置(AVM)	35台
システム監視装置	1式	無停電電源装置(本部・署)	5式
発信地(位置)表示装置	1式	直流電源装置(本部・署)	7式
車両運用表示盤	1式	非常用発動発電機(本部・署)	4台
支援情報表示盤	1式	空調設備	8式
多目的表示盤	1式	換気設備	5式
防災連動制御装置	1式	プリンター	5台
非常用指令設備	1式	公共ブロードバンド移動通信システム	1式
指令制御装置	1式	NET119緊急通報システム	1式
メール指令装置	1式		
メール119受信装置	1式		

無線電話

(アナログ波)

令和6年4月1日現在

局別 \ 区分	出力	本部	南署	北署	西署	桜署	合計	周波数
携帯局	5W	6					6	防災相互波
署活用 携帯無線	1W	15	15	13	13	9	65	400MHz ・活動波1 ・活動波2 ・九州共通波1 ・九州共通波2 ・九州共通波3 ・防災相互波1

(デジタル波)

局別 \ 区分	出力	本部	南署	北署	西署	桜署	合計	周波数
基地局	10W	1		1	1		3	活動波1 活動波2 活動波3 主運用波 統制波1 統制波2 統制波3
車載無線	10W	3	9	9	6	5	32	
卓上型固定 移動局	10W	1				1	2	
可搬型固定 移動局	10W		2	1	1	1	5	
デジタル用 携帯無線	5W	3	10	8	7	5	33	

電話回線

令和6年4月1日現在

回線種別	本部	南署	北署	西署	桜署	合計
119番回線（光回線）	10					10
携帯電話119番転送回線 （光回線）	4					4
非常用衛星転送回線	1					1
トンネル専用回線 （熊本空港・二重峠）	2					2
一般加入回線	4	2	2	2	2	12
一般FAX回線	4	1	2	1	1	9
災害情報案内回線等 （光回線）	18					18
車載携帯電話 （指揮車・救急車）		3	3	2	2	10
衛星携帯電話		2	1			3
専用線「光回線に収束」 ・指令伝送（データ、音声等） ・無線回線（泉ヶ丘署を除く） ・内線電話 ・消防OA端末 ・監視カメラ等	1		1	1	1	4

119番受付状況

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

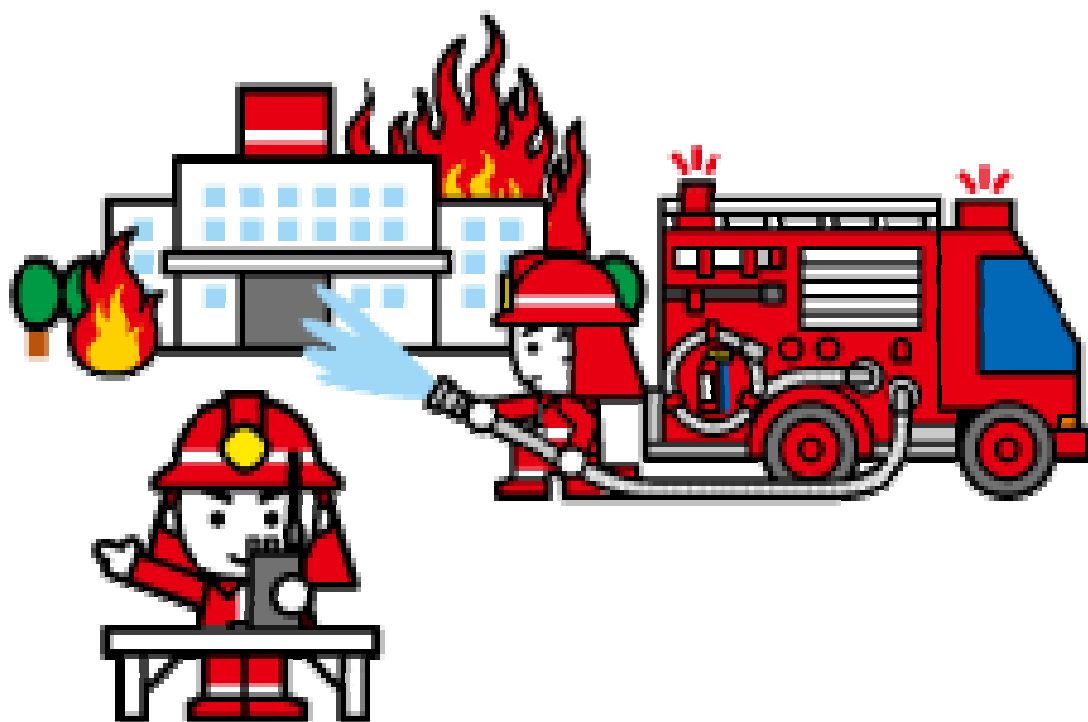
分類	覚知方法種別							
	119	119 (IP)	119 携帯	加入電話 (固定)	加入電話 (携帯)	駆けつけ	その他	合計
火災	7	8	72	11	1	0	12	111
救急	1,223	2,116	5,223	78	11	39	13	8,703
重篤救急	88	173	348	9	0	0	3	621
救助	2	4	61	16	2	0	0	85
警戒等	5	8	121	35	5	48	20	242
誤報	25	0	6	0	0	0	0	31
問い合わせ	49	47	465	0	0	0	2	563
通報訓練	492	398	141	0	0	0	2	1,033
回線試験	357	16	5	0	0	0	22	400
まちがい	115	26	922	0	0	0	7	1,070
いたずら	2	1	3	0	0	0	0	6
その他	263	111	1,092	2	0	1	111	1,580
携帯転送	4	9	401	0	0	0	0	414
合計	2,632	2,917	8,860	151	19	88	192	14,859

火災統計

令和5年中に発生した火災件数は66件であり、前年と比較すると9件減となっている。死傷者数は、死者0名、負傷者が9名となった。

種別をみると建物火災が27件、車両火災11件、林野火災5件、その他の火災23件となっている。

原因別では、たき火によるものが17件と最も多く、次にたばこが8件となっている。



過去5年間の火災発生状況

		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
出 火 件 数	建 物 火 災	27	25	31	28	27
	林 野 火 災	3	4	6	9	5
	車 両 火 災	5	5	9	10	11
	船 舶 火 災					
	航 空 機 火 災					
	そ の 他 火 災	23	19	8	28	23
	合 計	58	53	54	75	66
焼 損 棟 数	全 焼	11	14	13	11	8
	半 焼	3		2	4	4
	部 分 焼	11	14	15	7	8
	ぼ や	15	13	32	17	16
	合 計	40	41	62	39	36
焼 損 面 積	建 物 (m ²)	1,973	1,527	1,919	1,818	1,118
	林 野 (a)	150	49	21	289	55
死 傷 者	死 者	1	3		2	
	負傷者(30日以内死亡)	1	1		1	
	負 傷 者	8	11	5	9	9
り 災 世 帯	全 損	4	7	7	7	8
	半 損	2		1	2	1
	小 損	9	12	26	19	10
	合 計	15	19	34	28	19
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	129,097	122,085	76,397	129,340	105,662
	林 野 火 災	269	663		496	449
	車 両 火 災	1,680	550	37,575	4,465	15,144
	船 舶 火 災					
	航 空 機 火 災					
	そ の 他 火 災	3,713	416	18,079	1,353	10,346
	合 計	134,759	123,714	132,051	135,654	131,601

市町別火災発生状況

令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

			菊池市	合志市	大津町	菊陽町
出 火 件 数	建物火災	27	9	7	9	2
	林野火災	5	4	1		
	車両火災	11	4	3	2	2
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他火災	23	11	6	5	1
	合計	66	28	17	16	5
焼 損 棟 数	全焼	8	3	3	1	1
	半焼	4	1	2	1	
	部分焼	8		6	1	1
	ぼや	16	6	3	7	
	合計	36	10	14	10	2
焼 損 面 積	建物（㎡）	1,347	275	795	222	55
	林野（a）	55	54	1		
死 傷 者	死者					
	負傷者（30日以内死亡）					
	負傷者	9	3	2	4	
り 災 世 帯	全損	8	3	4	1	
	半損	1				1
	小損	10	2	5	3	
	合計	19	5	9	4	1
損 害 見 積 額 （ 千 円 ）	建物火災	109,722	50,182	35,476	22,010	2,054
	林野火災	449	449			
	車両火災	15,144	2,323	12,723	18	80
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他火災	10,346	7,385	1,211	6	1,744
	合計	135,661	60,339	49,410	22,034	3,878
建物火災1件当たりの 損害額（千円）		3,529	5,576	5,068	2,446	1,027
建物火災1件当たりの 焼損面積（㎡）		33.8	28.0	57.0	22.0	28.0
出火率 （人口1万人当たり）		3.56	5.96	2.66	4.44	1.16

月別火災発生状況

令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 火 件 数	建物火災	27	1	1	2	3	3	2	3	6	1	2	3
	林野火災	5	1		2	1			1				
	車両火災	11	1	1		1	2	1		1	2	1	1
	船舶火災												
	航空機火災												
	その他火災	23	2	1	2	2	1	3		2	3	3	3
	合計	66	5	3	6	7	6	6	3	10	6	4	5
焼 損 棟 数	全焼	8				1	2	2		2			1
	半焼	4					2			1		1	
	部分焼	8		1	1	1	4						1
	ぼや	16	1		1	1	1		3	5	1	2	1
	合計	36	1	1	2	3	9	2	3	8	1		3
焼 損 面 積	建物 (㎡)	1,347		8	2	56	605	123		263		61	229
	林野 (a)	314	7		38	9				260			
死 傷 者	死者												
	負傷者 (30日以内死亡)												
	負傷者	9			3		1	1	1	2		1	
り 災 世 帯	全損	8				1	3	1		2			1
	半損	1											1
	小損	10			1	1	4		2	1		1	
	合計	19			1	2	7	1	2	3		1	2
損 害 見 積 額 (千 円)	建物火災	109,722	203	777	146	1,204	33,191	12,789	32	48,815		8,509	4,056
	林野火災	449	430			19							
	車両火災	15,144	400	1,800		80	521	12,132		21	80	40	70
	船舶火災												
	航空機火災												
	その他火災	10,346		67	2		569	1,492		6,564	13	400	1,239
	合計	135,661	1,033	2,644	148	1,303	34,281	26,413	32	55,400	93	40	8,909

火災種別・出火原因別件数

令和5年中(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

	合計	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
放 火	4	1		2			1
放 火 の 疑 い	3	2					1
こ ん ろ	2	2					
た ば こ	8	5		1			2
か ま ど							
風 呂 か ま ど							
炉							
焼 却 炉							
ス ト ー ブ	1	1					
こ た つ							
ボ イ ラ ー							
煙 突 ・ 煙 道	1	1					
排 気 管	4			4			
電 気 機 器	1						1
電 気 装 置							
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	1						1
内 燃 機 関	2	2					
配 線 器 具	3	3					
火 あ そ び							
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー							
た き 火	17	1	4				12
溶 接 機 ・ 切 断 機	1	1					
灯 火							
衝 突 の 火 花	1			1			
取 灰	1	1					
火 入 れ	1						1
そ の 他	7	5		1			1
不 明 ・ 調 査 中	8	2	1	2			3
合 計	66	27	5	11			23

市町別火災原因別件数

令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

原因別	市町別				合計
	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	
放 火	2	2			4
放 火 の 疑 い	1			2	3
こ ん ろ	1		1		2
た ば こ	4	1	3		8
か ま ど					
風 呂 か ま ど					
炉					
焼 却 炉					
ス ト ー プ	1				1
こ た つ					
ボ イ ラ ー					
煙 突 ・ 煙 道			1		1
排 気 管	2			2	4
電 気 機 器		1			1
電 気 装 置					
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	1				1
内 燃 機 関	1		1		2
配 線 器 具	2		1		3
火 あ そ び					
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー					
た き 火	7	6	3	1	17
溶 接 機 ・ 切 断 機			1		1
灯 火					
衝 突 の 火 花			1		1
取 灰		1			1
火 入 れ			1		1
そ の 他	3	2	2		7
不 明 ・ 調 査 中	3	4	1		8
合 計	28	17	16	5	66

署所別火災原因別件数

令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

	南消防署	北消防署	西消防署	桜消防署	合計
放 火		1	2	1	4
放 火 の 疑 い	1		1	1	3
こ ん ろ	1	1			2
た ば こ	3	3	1	1	8
か ま ど					
風 呂 か ま ど					
炉					
焼 却 炉					
ス ト ー プ		1			1
こ た つ					
ボ イ ラ ー					
煙 突 ・ 煙 道	1				1
排 気 管	1	2	1		4
電 気 機 器				1	1
電 気 装 置					
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線		1			1
内 燃 機 関	1	1			2
配 線 器 具	1	2			3
火 あ そ び					
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー					
た き 火	4	6	7		17
溶 接 機 ・ 切 断 機	1				1
灯 火					
衝 突 の 火 花	1				1
取 灰			1		1
火 入 れ	1				1
そ の 他	2	2	2	1	7
不 明 ・ 調 査 中	1	1	3	3	8
合 計	19	21	18	8	66

時間別火災原因別件数

令和5年中(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

	合計	00:00 ~ 04:00	04:00 ~ 08:00	08:00 ~ 12:00	12:00 ~ 16:00	16:00 ~ 20:00	20:00 ~ 24:00	出火時刻 不明
放 火	4	1		1	1	1		
放火の疑い	3	1			1	1		
こ ん ろ	2		1		1			
た ば こ	8		2	3	1	2		
か ま ど								
風呂かまど								
炉								
焼 却 炉								
ス ト ー ブ	1			1				
こ た つ								
ボ イ ラ ー								
煙 突 ・ 煙 道	1						1	
排 気 管	4			1		2	1	
電 気 機 器	1			1				
電 気 装 置								
電灯・電話等の配線	1				1			
内 燃 機 関	2				1	1		
配 線 器 具	3	1					2	
火 あ そ び								
マッチ・ライター								
た き 火	17			4	10	3		
溶接機・切断機	1			1				
灯 火								
衝突の火花	1				1			
取 灰	1			1				
火 入 れ	1			1				
そ の 他	7	1			2		3	1
不明・調査中	8			1	3	1	3	
合 計	66	4	3	15	22	11	10	1

救 助 統 計

令和5年中の救助出場件数は103件であり、昨年より24件増加している。
事故種別は交通事故による出場が31件と最も多く、次いで建物等による事故が24件、その他の事故が22件となっている。



【第50回熊本県消防救助技術大会：ロープブリッジ救出】

市町別・月別・救助出場件数

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

市町別	事故種別	建物火災	建物火災以外	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	その他の事故	計
菊池市		5	2	8			3	5	13	36
合志市		4	1	5	1			7	3	21
大津町		4		6	1			9	3	23
菊陽町		2		12	1	1	1	3	3	23
管外										
計		15	3	31	3	1	4	24	22	103
1月		1	1	1				1		4
2月		1		2					1	4
3月				4	2			2	2	10
4月		2		1				1	4	8
5月		2		3			1		2	8
6月		2	1	2			1		3	9
7月				3		1	1	2	1	8
8月		3	1	6				5	1	16
9月				1			1	3	2	7
10月				2	1			3	1	7
11月		1		4				3	3	11
12月		3		2				4	2	11
計		15	3	31	3	1	4	24	22	103

事故種別・救助活動件数

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

事故種別	活動状況	出場件数	活動件数	救助人員
建物火災		15	15	
建物火災以外		3	3	
交通事故		31	14	11
水難事故		3	3	2
自然災害		1		
機械による事故		4	4	4
建物等による事故		24	16	16
その他の事故		22	17	15
計		103	72	48



【緊急消防援助隊九州ブロック訓練】

救 急 統 計

令和5年中の救急出場件数は9,547件で前年の8,984件から563件増加している。

搬送人員は8,552人で、前年の8,112人に比べ440人増加している。

出場件数は例年2%から3%の増加率となっている。令和2年中は前年に比べ約10%減となったものの、令和3年から再び増加に転じており、令和5年中の増加率は6%となっている。今後の救急件数は、超高齢化社会、人口増に伴い、右肩上がりに増加することが予想される。

各事故種別を前年と比較すると、急病が5,624件で291件増、交通事故が615件で37件増、運動競技が89件で9件減、転院搬送（その他に含まれる）が929件で55件増、一般負傷は1,121件で38件増となっている。

事故種別の内訳をみると、急病が65.7%、一般負傷が13.1%となっており、全体の78.8%を占めている。



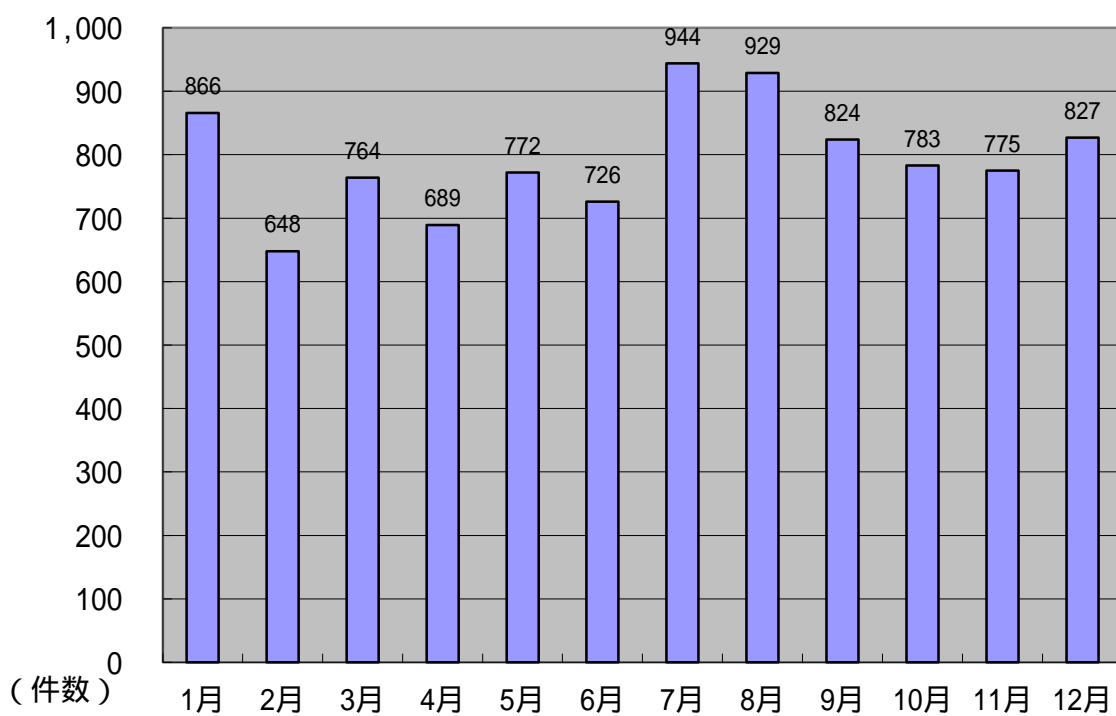
【「救急の日」イベント開催】

月別事故種別出場件数

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

種別 月別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
1月	866	8			41		2	126	2	6	608	69			4
2月	648	2			32	8	5	97		5	437	60			2
3月	764	6	3	2	63	15	7	89	2	3	489	82	2		1
4月	689	7			61	9	7	85	1	5	427	84			3
5月	772	3			67	14	7	97	2	6	475	100			1
6月	726	5		1	42	4	9	86		5	482	85			7
7月	944	3			56	12	12	98	2	3	672	82			4
8月	929	5			65	9	7	87	1	4	656	90			5
9月	824	5			62	5	9	113	7	6	542	69			6
10月	783	2		1	69	12	12	121	3	5	502	56			
11月	775	3		1	60	10	4	103	2	4	512	73			3
12月	827	6			53	8	8	108		6	553	79			6
合計	9,547	55	3	5	671	106	89	1,210	22	58	6,355	929	2	1	42

月別救急出場件数

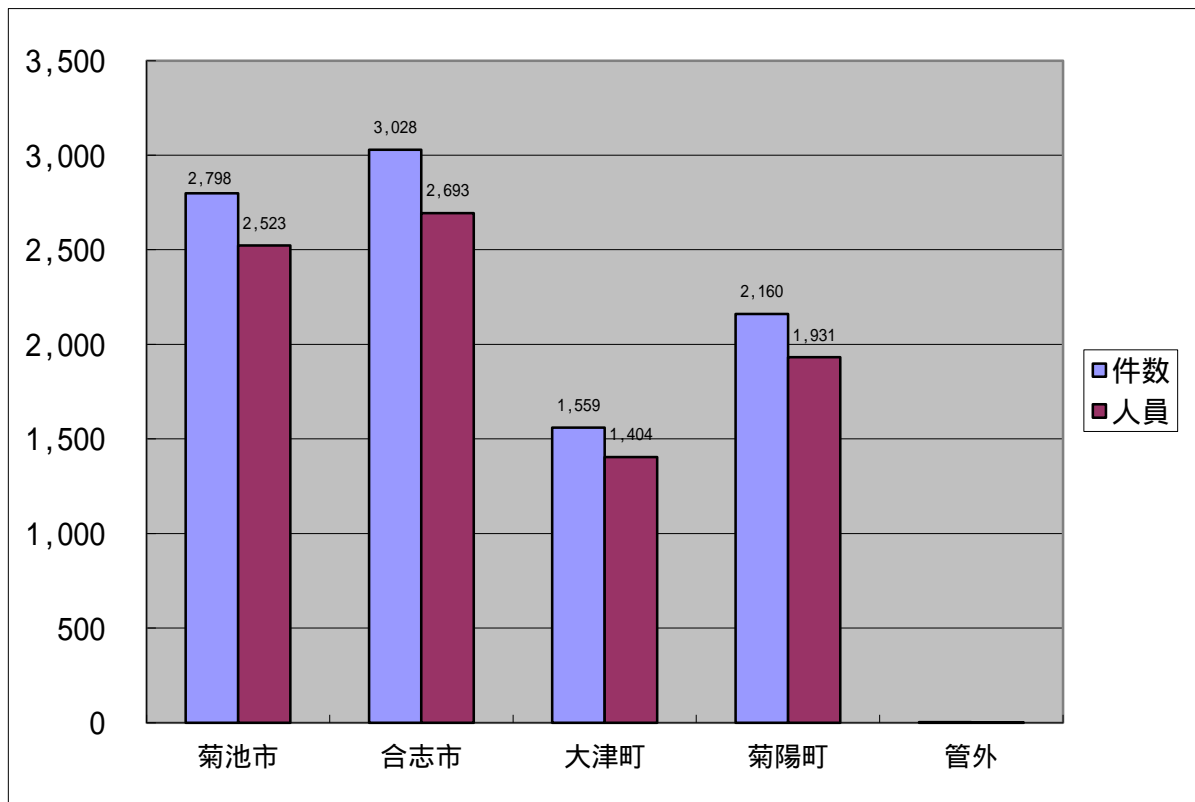


市町別事故種別出場件数

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

市町別	種別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
菊池市	件数	2,798	21	2	2	169	26	16	366	5	19	1,835	337
	人員	2,523	2	2		159	26	16	343	5	12	1,637	321
合志市	件数	3,028	16		1	184	26	21	403	7	13	2,129	228
	人員	2,693	2			171	26	20	366	6	11	1,879	212
大津町	件数	1,559	12		1	121	22	39	202	7	13	1,085	57
	人員	1,404	3			110	22	39	184	6	11	978	51
菊陽町	件数	2,160	6	1	1	196	32	13	239	3	13	1,305	351
	人員	1,931				174	31	14	228	2	12	1,130	340
管外	件数	2				1						1	
	人員	1				1							
合計	件数	9,547	55	3	5	671	106	89	1,210	22	58	6,355	973
	人員	8,552	7	2		615	105	89	1,121	19	46	5,624	924

市町別出場件数

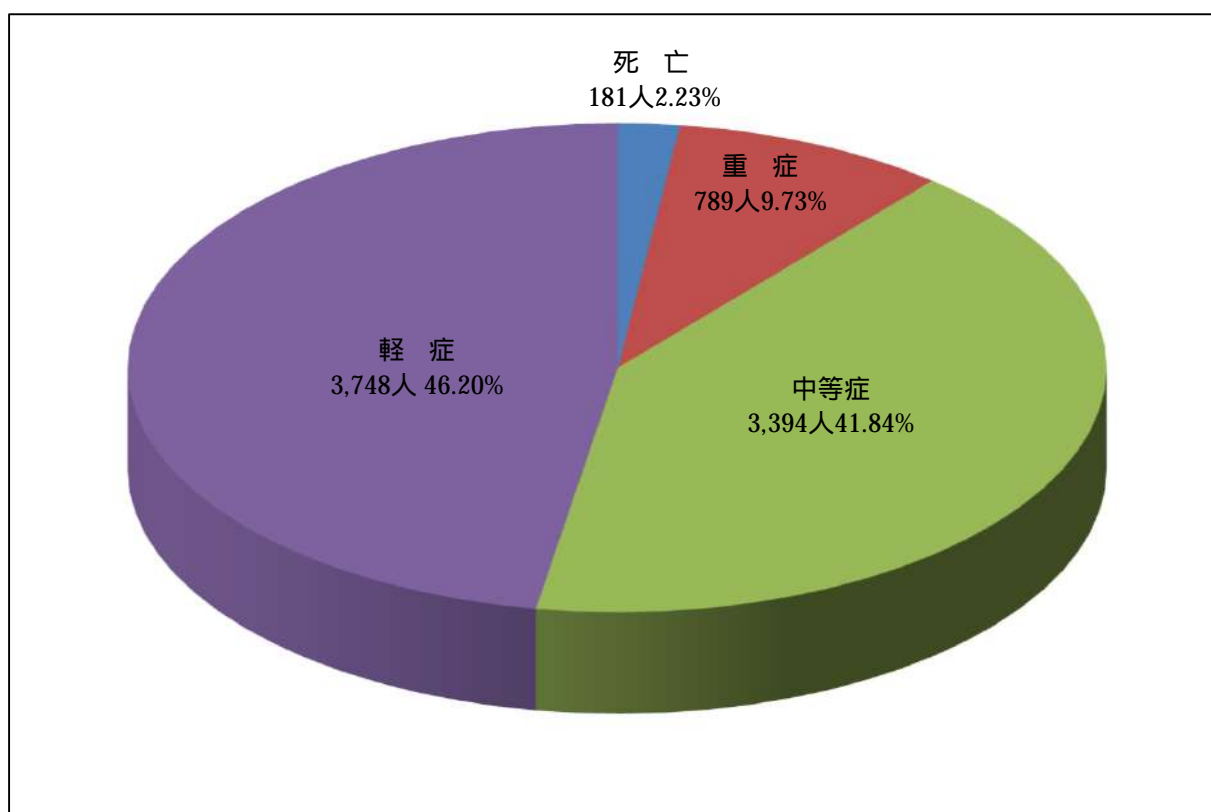


救急事故種別傷病程度

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)
(単位:人)

種別 傷病程度	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
死亡	174				3	3		12	1	5	144	6
重症	778				29	14	5	239		4	373	114
中等症	3,552	4	1		103	40	18	326	3	22	2,345	690
軽症	4,048	3	1		480	48	66	544	15	15	2,762	114
合計	8,552	7	2		615	105	89	1,121	19	46	5,624	924

傷病程度別救急搬送人員

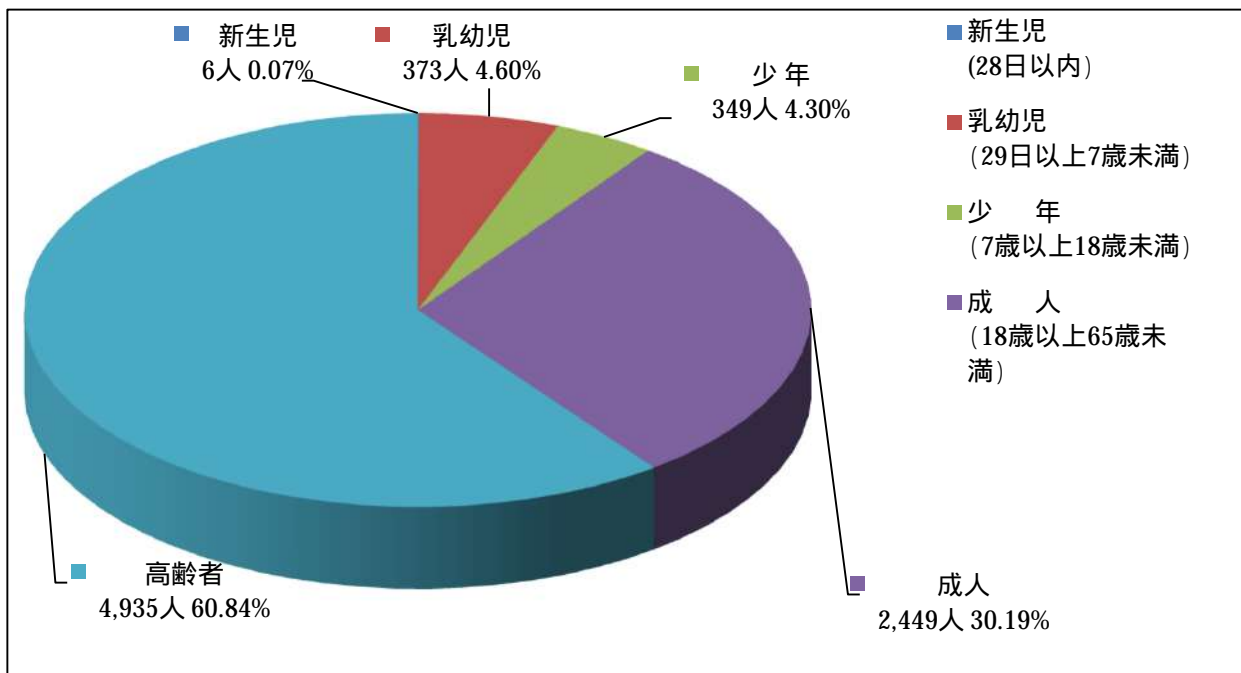


事故種別・年齢区分別搬送人員

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)
(単位:人)

種別 年齢区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
新生児 (28日以内)	4							1			3	
乳幼児 (29日以上7歳未満)	492				18			62			397	15
少年 (7歳以上18歳未満)	357				76	1	41	47	1	3	176	12
成人 (18歳以上65歳未満)	2,547	4			356	79	45	155	17	39	1,610	242
高齢者 (65歳以上)	5,152	3	2		165	25	3	856	1	4	3,438	655
合計	8,552	7	2		615	105	89	1,121	19	46	5,624	924

年齢別救急搬送人員



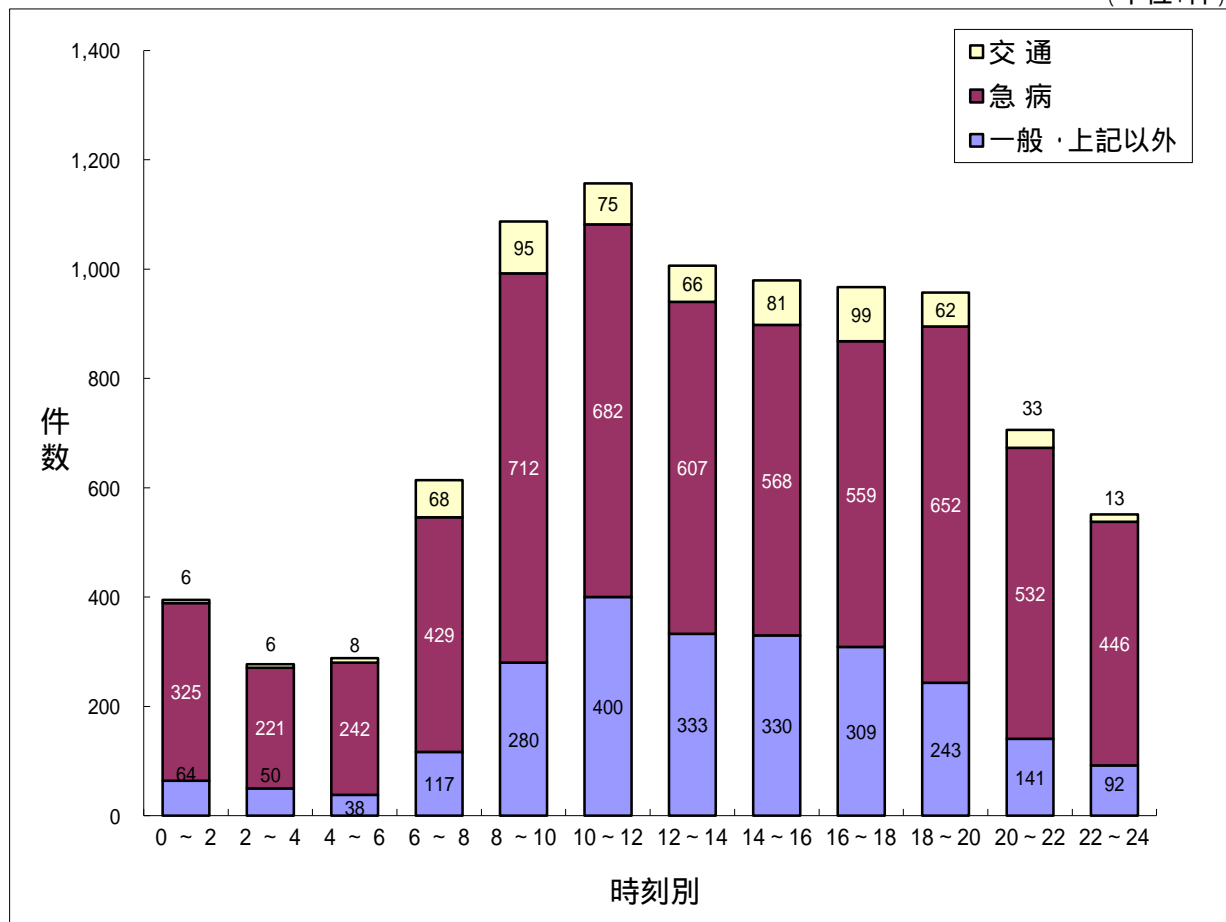
収容所要時間状況

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)
(単位:人)

事故種別	覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別搬送人員						
	計	10分未満	10分～ 20分未満	20分～ 30分未満	30分～ 60分未満	60分～ 120分未満	120分以上
急病	5,631		50	821	3,979	771	10
交通事故	618		10	85	435	87	1
一般負傷	1,118		15	158	764	178	3
上記以外	1,185		18	180	888	98	1
合計	8,552	0	93	1,244	6,066	1,134	15

時刻別救急出場件数

(単位:件)



その他の災害統計

令和5年中のその他の災害出場件数は286件であり、昨年より43件増加している。災害種別は危険排除による出場が69件と最も多く、次いでヘリ支援が60件、消防設備が42件、怪煙調査が40件となっている。



【熊本県防災消防ヘリとの合同山岳救助訓練】

市町別・月別・その他の災害出場件数

令和5年中(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

事故種別 市町別	誤報	危険排除	消防設備	怪煙調査	人捜し	災害	遭難	苦情処理	動物救助	駆除	警戒	へり支援	その他	応援	計
菊池市	3	21	2	17	1	1			3		7	42	10		107
合志市	6	20	15	11				2	2		4	7	16		83
大津町	2	13	11	6					2		1	6	4		45
菊陽町	1	15	14	6					2		2	5	6		51
管外															
計	12	69	42	40	1	1		2	9		14	60	36		286
1月		6	11	7	1						1	4	1		31
2月	1			6					1		1	1			10
3月	2	6	1	2					2		2	3	2		20
4月	1	7	1	1					1		1	2	9		23
5月	1	7	1	8							1	5	3		26
6月	3	3	4	3					1			4			18
7月	2	3	9	1		1		1	2		1	5	2		27
8月	1	9	1	3					1		1	8	1		25
9月		4	6									7	4		21
10月	1	7	1	5					1		1	7	7		30
11月		9	3	2				1			1	8	3		27
12月		8	4	2							4	6	4		28
計	12	69	42	40	1	1		2	9		14	60	36		286

防火クラブ・消防団

防火クラブは、幼年消防クラブがあります。

幼年消防クラブは、火に対して興味を持ち始める幼年期に火の正しい取り扱い方を指導教育することで、火遊び等による火災の減少を図ることを目的としています。

消防団は、郷土愛護の精神で地域に密着した防災機関です。

消防団員は、日常は各自の仕事をしながら災害が発生したならば消火活動や河川の氾濫時の監視や行方不明者の搜索、地域の行事等の警戒といった地域に密着した地域防災のリーダーとして活躍しています。



令和6年度(2024年度) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブ

No.	市町	クラブ名	代表者名	TEL	年長	年中	年少	計	担当署
1	菊池	菊池第2さくら幼楽園	岡田 明子	25 - 2918	30			30	北消防署 菊池市赤星2080番地 0968-25-3053
2		菊之池保育園	東矢 里香	25 - 3304	20			20	
3		花房保育園	木村 美智子	25 - 3223	6			6	
4		菊池幼稚園	永田 奈美	25 - 4458	24			24	
5		菊池さくら保育園	本藤 潔	24 - 3880	20			20	
6		双羽幼稚園	園木 彩子	24 - 0467	28			28	
7		加茂川保育園	園木 純子	25 - 3208	13			13	
8		田島保育園	安武 清美	38 - 2802	23			23	
9	市	吉富保育園	大熊 与四郎	38 - 3795	12			12	西消防署 合志市合生4107番地1 096-242-1115
10		富原保育園	倉沢 謙治	38 - 2252	17			17	
11		福本保育園	塚本 大典	38 - 4651	22			22	
12		泗水東保育園	島村 正明	38 - 3350	19			19	
13	大津町	大津保育園	村上 小百合	293 - 2139	34			34	南消防署 菊陽町大字原水7番地1 096-232-9331
14		白川保育園	井川 みはる	293 - 2194	28			28	
15		白川幼稚園	高山 智恵美	293 - 7550	47			47	
16		陣内幼稚園	坂本 ユミ	293 - 2512	13			13	
17		大津音楽幼稚園	平田 かよ	293 - 7721	49			49	
18		緑ヶ丘保育園	満田 あずさ	293 - 8300	27			27	
19		大津幼稚園	三村 大和	293 - 2131	26			26	
20		一宇保育園	宇野 勝彦	293 - 2560	20			20	
21		杉水保育園	備海 伸隆	293 - 8156	39			39	
22		よるこび保育園	松岡 和代	294 - 0155	27			27	
23		第二よるこび保育園	高本 ますみ	294 - 0055	25			25	
24	風の子保育園	矢野 文子	293 - 7200	30			30		
25	菊陽町	なかよし園	弓削 恭子	232 - 2762	10			10	桜消防署 合志市豊岡2218番地1 096-248-4731
26		みどり園	岡本 繭子	232 - 0452	21			21	
27		白鈴こども園	竹本 二美栄	232 - 2764	20			20	
28	合志市	美鈴幼稚園	野田 久枝	338 - 6158	80			80	西消防署 合志市合生4107番地1 096-242-1115
29		杉並台保育園	鈴木 クミ子	274 - 2727	8			8	
30		すずかけ台保育園	平野 正憲	248 - 4532	25			25	
31		西合志南保育園	江本 順子	344 - 6489	19			19	
32		西合志東保育園	武田 由美子	242 - 3722	24			24	
33		白百合保育園	後藤 勇人	348 - 0169	25			25	
34		このみ坂保育園	伊藤 美鈴	247 - 6630	20			20	
35		合志こども園	松岡 貴子	247 - 1166	18			18	
36		合志中部保育園	福島 義信	248 - 0080	21			21	
37		竹迫みのり保育園	山隈 裕誓	248 - 1944	19			19	
38	西合志中央保育園	弥頭 幾久雄	242 - 0055	29			29		
39	市	あいあい保育園	栗野 真理子	242 - 0458	25			25	西消防署 合志市合生4107番地1 096-242-1115
40		愛泉保育園	木村 麻紀	242 - 0789	15			15	
41		六華こども園	平田 貴和子	242 - 0896	47			47	
42		さくらんぼ保育園	小野 昭雄	242 - 5739	22			22	
43		ひかりの子保育園	福島 義矢	249 - 2100	24			24	
44		クローバー保育園	古賀 房子	288 - 2514	17			17	
					1,088	0	0	1,088	

菊池消防連絡協議会会員名簿(令和6年度)

令和6年4月1日現在

所属	役職	職名	氏名
菊池市消防団	監事	団長	川口 嘉一
		菊池方面隊長	渡邊 輝寿
		七城方面隊長	坂井 北斗
		旭志方面隊長	永田 雅裕
		泗水方面隊長	古市 和樹
		菊池副方面隊長	田中 誠
		菊池副方面隊長	松山 裕史
		七城副方面隊長	西口 博和
		旭志副方面隊長	岩根 史明
		泗水副方面隊長	菅 誠輝
		担当職員	野中 鉄平
合志市消防団	副会長	団長	池田 雅和
		副団長	池永 一心
		副団長	酒井 大輔
		副団長	木永 耕浩
		担当職員	宮尾 和樹
大津町消防団	監事	団長	矢野 大介
		副団長	松田 健太郎
		副団長	松永 淳哉
		担当職員	安武 祐成
菊陽町消防団	会長	団長	大塚 敏
		副団長	島川 貴文
		副団長	東矢 浩伸
		消防担当	大串 和史
消防本部	副会長	消防長	狩野 俊隆
		次 長	藤川 哲郎
		桜消防署長	井上 明
		西消防署長	河野 眞一郎
		南消防署長	三木 正昭
		北消防署長	中原 邦裕
		総務課長	稲倉 孝
		予防課長	谷山 優一
		警防課長	隈部 尚樹
		通信指令課長	渡辺 勤
		事務局	松崎 宏保
		事務局	緒方 公二

菊池市 消防団

在職年数別団員数

令和6年4月1日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	1,555	1	9	15	15	61	144	1,310
1年未満	104							104
1～5	456			1	1	3	20	431
6～10	338				3	11	54	270
11～15	309			1		17	41	250
16～20	235		4	8	8	23	23	169
21～25	83		4	5	3	6	4	61
26～30	29	1	1			1	2	24
31年以上	1							1

年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	1,555	1	9	15	15	61	144	1,310
20歳以下	22							22
21～25	117						3	114
26～30	190					1	19	170
31～35	334					10	45	279
36～40	394		1	3	8	25	42	315
41～45	261		5	11	7	22	24	192
46～50	131	1	2	1		3	8	116
51歳以上	106		1				3	102

消防車両保有状況

	保有台数	菊池方面隊	七城方面隊	旭志方面隊	泗水方面隊
消防ポンプ自動車					
小型ポンプ積載車	106	50	22	19	15
可搬動力ポンプ	40	32			8
その他の車両					
計	146	82	22	19	23

団員平均年齢

36.4歳

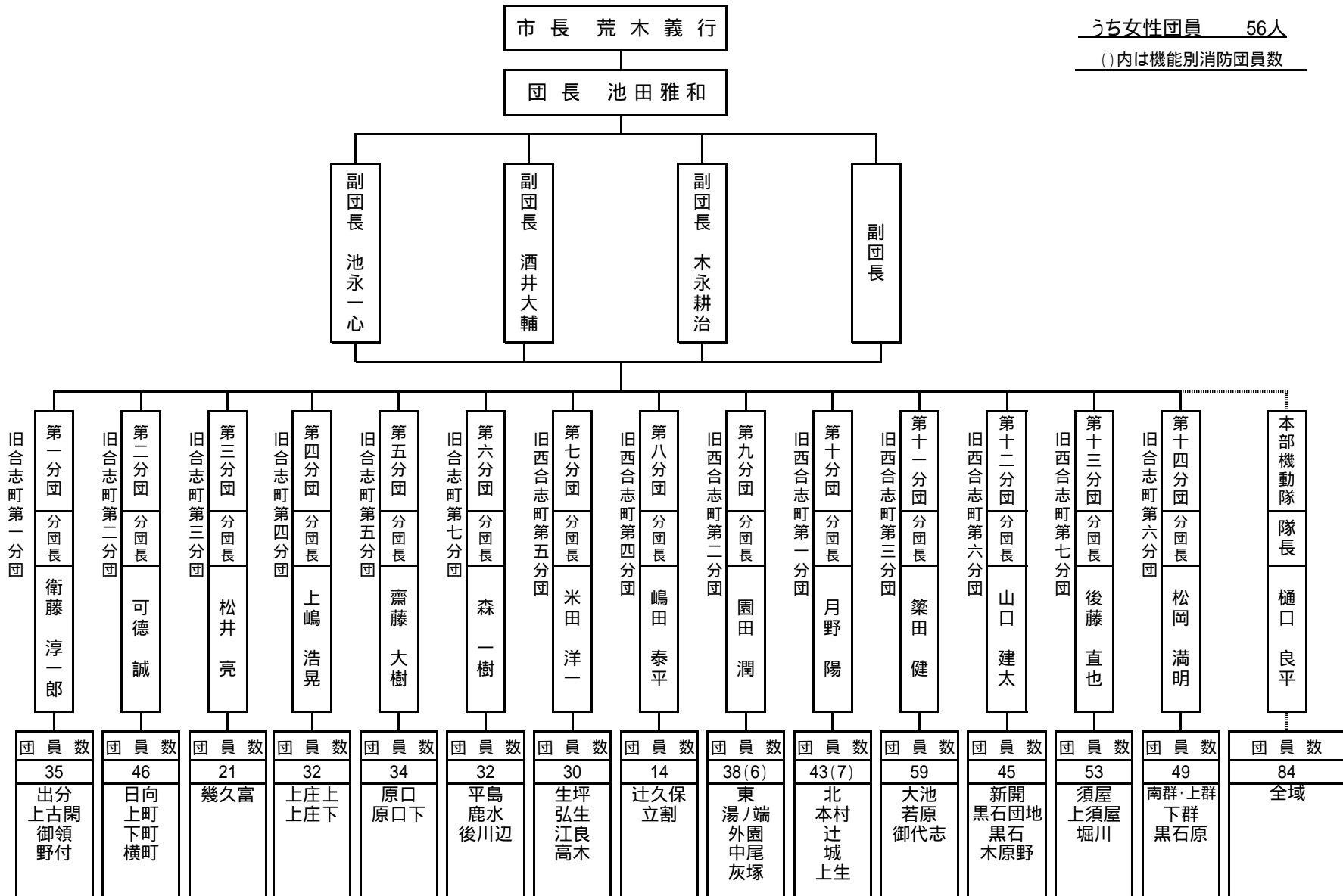
合志市消防団組織図

条例定数 745人

現員数 619(13)人

うち女性団員 56人

()内は機能別消防団員数



合志市 消防団

在職年数別団員数

令和6年（2024年）4月1日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	606	1	3	15	15	26	47	499
1年未満	56							56
1～5	152						8	144
6～10	132			4	2	4	15	107
11～15	84			4	2	7	12	59
16～20	98			5	7	10	7	69
21～25	67		3	1	4	5	4	50
26～30	17	1		1			1	14
31年以上								

年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	606	1	3	15	15	26	47	499
20歳以下	19							19
21～25	65					1	1	63
26～30	91				2		5	84
31～35	116			2		3	14	97
36～40	130			6	8	7	16	93
41～45	116		1	7	5	9	8	86
46～50	55	1	2			6	2	44
51歳以上	14						1	13

消防車両保有状況

	本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団
消防ポンプ自動車								
小型ポンプ積載車	2	4	4	1	2	2	3	3
可搬動力ポンプ	2	4	4	1	2	2	3	3
その他の車両								
計	4	8	8	2	4	4	6	6
	8分団	9分団	10分団	11分団	12分団	13分団	14分団	総計
消防ポンプ自動車								
小型ポンプ積載車	2	3	3	3	4	3	3	42
可搬動力ポンプ	2	3	4	3	4	3	3	43
その他の車両								
計	4	6	7	6	8	6	6	85

団員平均年齢

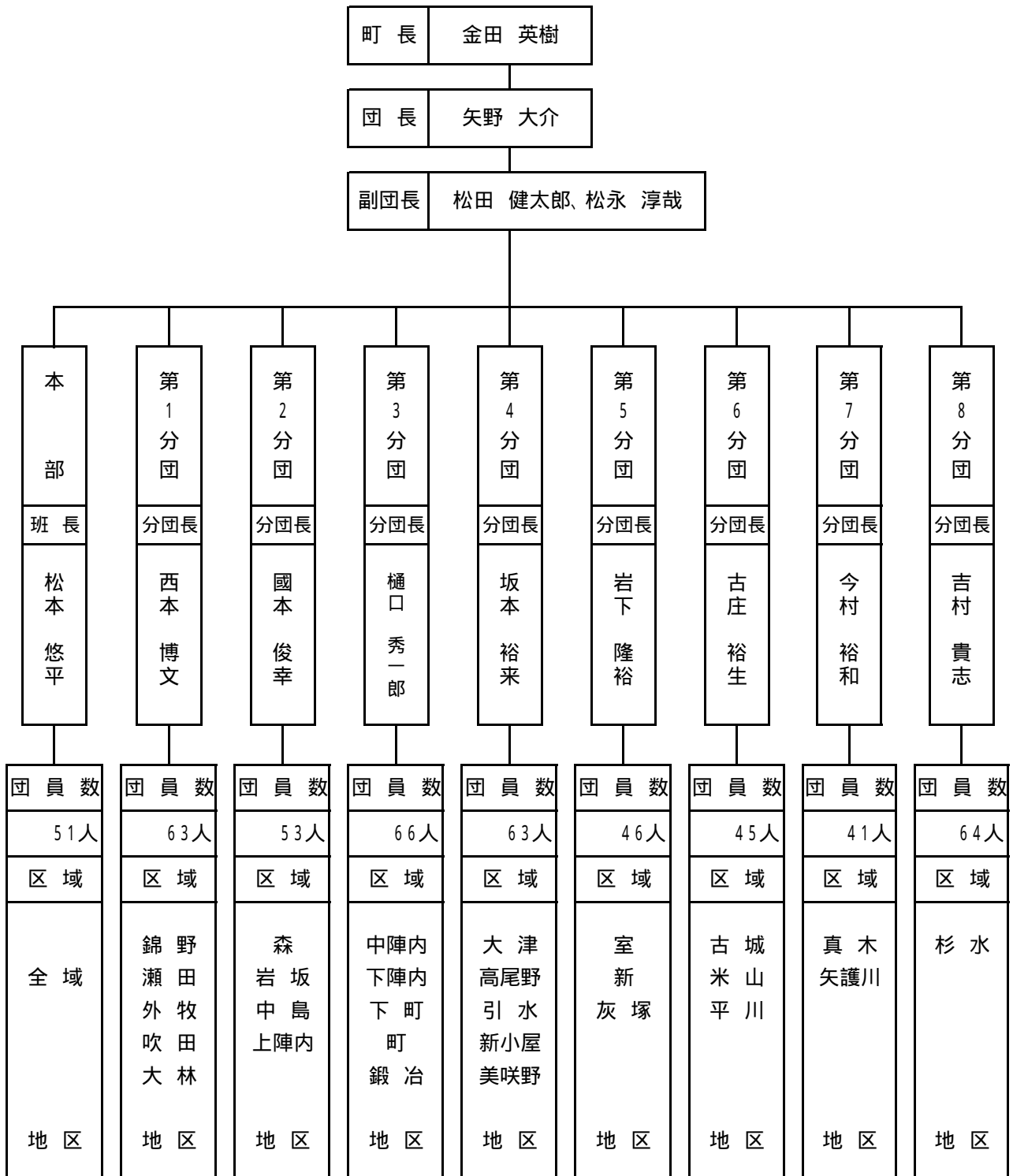
35.9 歳

大津町消防団組織図

条例定数 630人

現員数 492人

うち女性団員数 16人



大津町 消防団

在職年数別団員数

令和6年4月1日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	492	1	2	8	8	16	61	396
1年未満	28							28
1～5	129		1			3	11	114
6～10	95					2	15	78
11～15	85				2	5	17	61
16～20	78			2	2	4	10	60
21～25	53		1	4	3	2	6	37
26～30	22	1		2	1		2	16
31年以上	2							2

年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	492	1	2	8	8	16	61	396
20歳以下	1							1
21～25	51					1	1	49
26～30	65					1	5	59
31～35	70					1	17	52
36～40	113				2	5	19	87
41～45	100		1	2	3	5	13	76
46～50	76	1	1	6	3	2	6	57
51歳以上	16					1		15

消防車両保有状況

	本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団
消防ポンプ自動車									
小型ポンプ積載車	1	6	4	5	6	3	4	5	6
可搬動力ポンプ									
その他の車両	1								
計	2	6	4	5	6	3	4	5	6

団員平均年齢

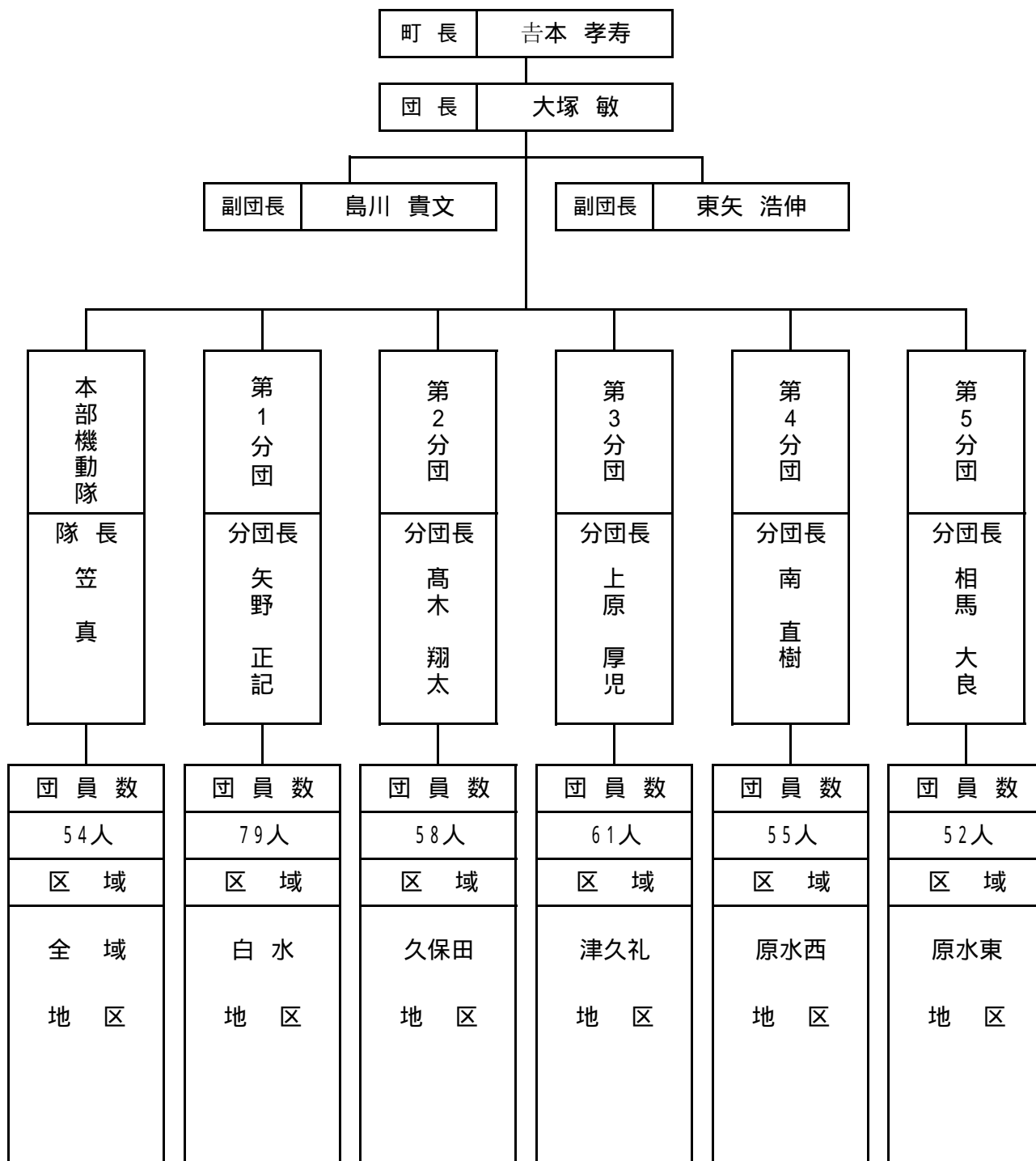
37 歳

菊陽町消防団組織図

条例定数 460人

現員数 359人

うち女性団員数 17人



菊陽町 消防団

在職年数別団員数

令和6年4月1日現在

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	359	1	2	5	5	26	52	268
1年未満	24							24
1～5	95					8	14	73
6～10	71			2		11	17	41
11～15	67			1	5	1	12	48
16～20	47			2		5	3	37
21～25	35		1			1	4	29
26～30	15	1	1				1	12
31年以上	5						1	4

年齢別団員数

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	359	1	2	5	5	26	52	268
20歳以下	2							2
21～25	38					1	5	32
26～30	70				1	6	11	52
31～35	57			1	2	7	11	36
36～40	73			3	2	5	12	51
41～45	65		1	1		3	5	55
46～50	39	1	1			3	5	29
51歳以上	15					1	3	11

消防車両保有状況

	本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団
消防ポンプ自動車						
小型ポンプ積載車	1	6	5	5	4	5
可搬動力ポンプ	1	6	5	5	4	5
その他の車両	1					
計	3	12	10	10	8	10

団員平均年齢

36.1 歳

団員の年報酬及び手当

(1) 菊池市

令和6年(2024年)年4月1日現在

階 級	金 額 (円)	手 当	金 額 (円)
団 長	160,000	消防団本部運営委託料	300,000
副 団 長 (方面隊長)	130,000	分団運営委託料	分団当たり 130,000
副 団 長 (副方面隊長)	91,000	班運営委託料	班当たり 30,000
分 団 長	69,000	ラッパ隊運営委託料	1,056,000
副 分 団 長	45,500	出 動 手 当	2,200円(出勤が24時間以上の長時間継続する場合を除き、1回の災害等につき)
部 長	39,000	出 動 報 酬	1回につき(1人1日当たり) 2,000~8,000(上限)
班 長	37,000		
団 員	36,500		

(2) 合志市

令和6年(2024年)4月1日現在

階 級	金 額 (円)	手 当	金 額 (円)
団 長	130,000	団 運 営 費	1人当たり 8,800
副 団 長	91,000	積 載 車 管 理 費	1台当たり 10,000
分 団 長	69,000	出 動 手 当	1出勤につき(1人当たり) 2,200
副 分 団 長	45,500	出 動 報 酬	1回につき(1人1日当たり) 2,000~8,000(上限)
部 長	39,000		
班 長	37,000		
団 員	36,500		
機能別消防団員	20,000		

(3) 大津町

令和6年4月1日現在

階 級	金 額 (円)	手 当	金 額 (円)
団 長	130,000	消防団運営交付金	1分団当たり 110,000
副 団 長	91,000		1班当たり 148,000
分 団 長	69,000		積載車 1台当たり 28,000
副 分 団 長	45,500		小型ポンプ 1台当たり 10,000
部 長	39,000	出 動 報 酬	1日当たり 2,000 ~ 8,000
班 長	37,000	出 動 等 費 用 弁 償	1日当り 2,200
団 員	36,500		

(4) 菊陽町

令和6年4月1日現在

階 級	金 額 (円)	手 当	金 額 (円)
団 長	130,000	積 載 車 管 理 補 助 金	各班当り 30,000
副 団 長	91,000	積 載 車 修 理 補 助 金	各班当り 10,000
分 団 長	69,000	ポ ン プ 修 理 補 助 金	各班当り 10,000
副 分 団 長	45,500	出 動 等 費 用 弁 償	1日当り 2,200
部 長	39,000	消 防 団 活 動 助 成 金	1人当り 9,000
班 長	37,000	出 動 報 酬	1日当り 2,000 ~ 8,000
団 員	36,500		

FIRE REPORT 2023

(令和6年刊行)

編 集 菊池広域連合消防本部総務課

発 行 菊池広域連合消防本部

〒869-1102

熊本県菊池郡菊陽町大字原水7番地1

TEL 096-232-9331